

鳥取県がん登録事業報告書

平成16年標準集計結果

平成21年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

はじめに

鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成16年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃からご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

厚生労働省がん対策推進本部より「がん対策基本法」が発表され平成19年4月からこの法律が施行されるようになりました。本県においても「がん対策基本法」に基づき平成20年2月に、鳥取大学医学部附属病院が県がん診療連携拠点病院として新規に指定されました。これにより、県内の地域がん診療連携拠点病院4病院（鳥取県立中央病院・鳥取市立病院・鳥取県立厚生病院・独立行政法人国立病院機構-米子医療センター）に加えて5病院のがん診療連携拠点病院が確立し、がん医療均てん化の体制が大きく前進しました。

がん診療連携拠点病院が確立したことは、鳥取県がん登録事業にも良い影響を与え、院内がん登録制度の充実も伴って、がん登録件数が飛躍的に増加しています。本紙に見られるように登録件数は平成18年から平成19年にかけて3,747件から4,766件と1,019件の著しい増加を示したあと、平成20年も4,693件と高い水準を維持しています。がん登録の精度を示すDCNが24.0%で、基準となる30.0%より低い値を示し、がん登録精度が大きく改善される傾向にあります。また、電子媒体によるがん登録届出システムの構築も実施され、多くの病院で活用されており、照合作業の効率化が進められています。

日本国民の二人に一人ががんに罹患し、三人に一人ががんで死亡する現在、がん対策は緊要な国民的健康課題となっています。そのがん対策に、がん登録は不可欠なものです。県民の命を守るために鳥取県がん登録事業は極めて大切なものと思われまます。鳥取県における、がん対策の更なる発展のために、本報告書が少しでもお役に立てれば幸いですと考えております。

届出していただいております医療機関におかれましては、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年3月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会
委員長　　岸本拓治

目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
がん登録事業の実施フロー	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成16年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	16
報告資料1 平成20年度がん登録対策専門委員会報告（一部抜粋・改変）	
報告資料2 第17回地域がん登録全国協議会総会研究会報告	
報告資料3 平成20年医療機関別・部位別年間届出件数・新規登録件数集計結果報告	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	22
資料1-2 診断方法（旧届出票・新届出票）	23
資料1-3 病巣の拡がり	24
資料2-1 部位別・治療方法別患者割合（%）	25
資料2-2 治療状況の年次推移	

資料 3-1	主要病院別届出件数の年次推移	26
資料 3-2	医療機関別届出件数の年次推移 (グラフ)	27
資料 3-3	2007年主要病院・部位別届出集計		
資料 4-1	鳥取県における登録精度 (DCN) の年次推移	28
資料 4-2	鳥取県における組織診実施割合 (HV/I%) の年次推移	29
資料 5-1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成16年 男性)	30
資料 5-2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成16年 女性)	31
資料 5-3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成16年 総数)	32
資料 6	平成16年・市町村別罹患数	33
資料 7	平成16年・市町村別年齢調整罹患	34
資料 8-1	平成16年 標準化罹患比 (全国=100)	35
資料 8-2	平成16年 標準化死亡比 (全国=100)	36
資料 9-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (鳥取県・全国)	37
資料 9-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (鳥取県・全国)		
資料 10-1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (男性)	38
資料 10-2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較 (女性)	39
資料 11-1	主要部位・性別罹患数の年次推移 (東部・中部・西部)	40
資料 11-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移 (東部・中部・西部)	41
V. 参考資料		 42
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱		
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き		
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」		
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」		
平成20年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		 50

I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で13府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
 - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
 - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
 - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 症状初発年月
- (11) 受診の動機
- (12) 診断・疑診年月日
- (13) 診断根拠
- (14) 治療方法
- (15) 生存状況
- (16) 前医療機関
- (17) 紹介医療機関

4. 登録のながれ

- (1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

- (2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出た医療機関に問い合わせる。

- (3) 「届出票」の項目（16）、（17）に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

- (4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録簿」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

- (5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録簿」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録簿」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録簿」に記入する。

- (6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録簿」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録簿」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年1回行うものとする。

- (7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録簿」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

- (8) 「腫瘍登録簿」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作成の

医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

(9) 県医師会腫瘍調査部は、登録された者の生死の確認を行うために死亡小票照合と「追跡票」発送とを行う。

「追跡票」の発送とは、上述の処理の後、必要に応じて「腫瘍登録簿」中に生存者となっている者の生死を確認するために行うものである。

(10) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

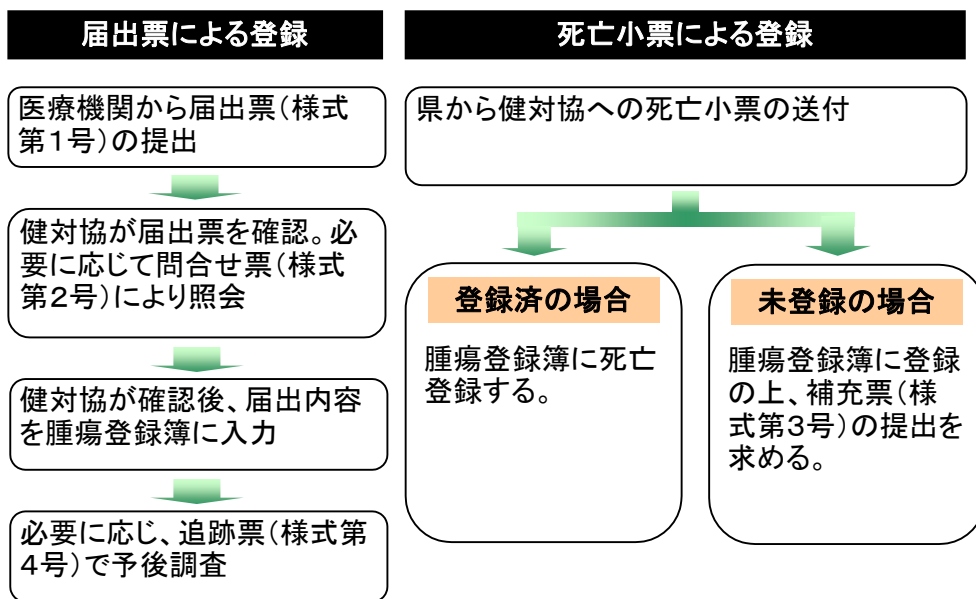
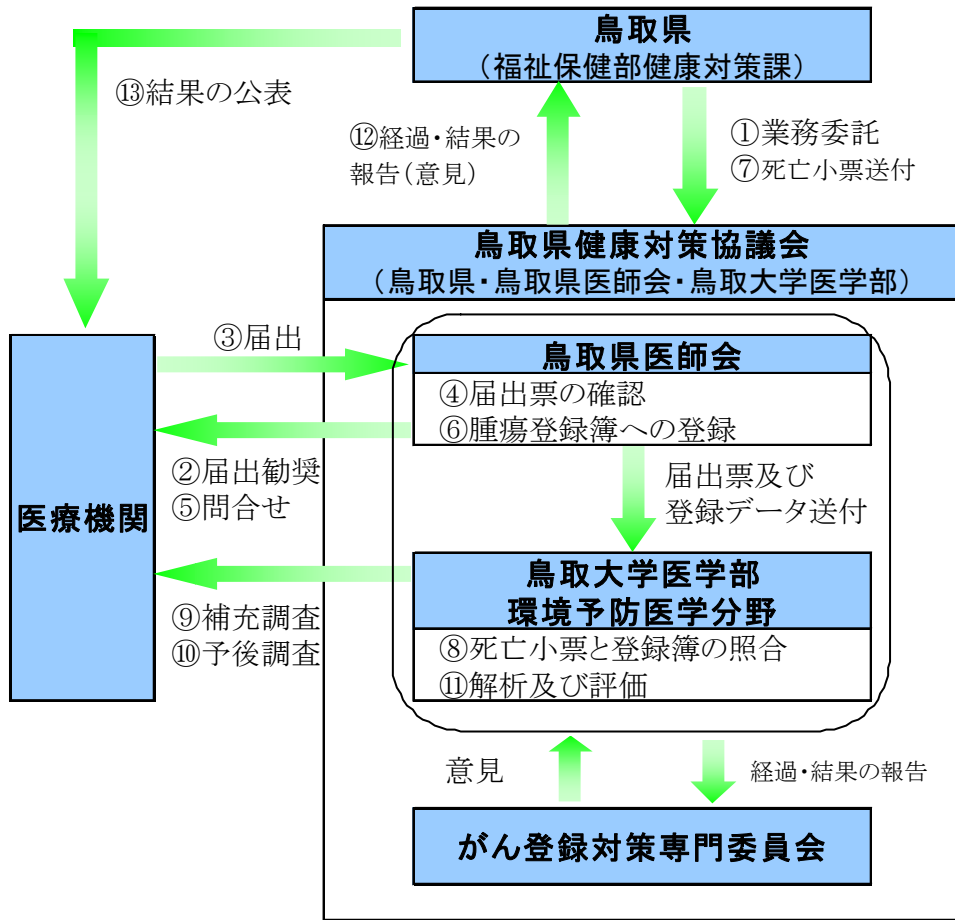
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにも掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

■がん登録事業の実施フロー



指 標 の 解 説

1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級 標準人口のその} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級の総和}}{\text{標 準 人 口 の 総 和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/D)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

9. 標準化罹患（死亡）比

= 実際の罹患（死亡）数 / 期待罹患（死亡）数 × 100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

鳥取県における平成16年がん罹患・受療状況標準集計結果

1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成16年(2004年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数3,756件(男2,180、女1,576)で、人口10万対粗罹患率は男747.6、女495.2であった。

年齢調整罹患率(標準人口は60年日本人モデル人口)は、男445.6、女276.4であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(21.6%)、次いで肺(15.8%)、結腸(12.0%)、前立腺(9.0%)が高く、女では乳房(15.0%)、胃(14.3%)の順となった(表1)。年齢調整罹患率は、男では胃99.4、肺66.5、結腸53.9、肝臓37.3、女では順位が変わって乳房が59.5でトップ、次いで子宮35.7、胃33.3の順となった(表1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男は結腸、胃、肺、肝臓、女は直腸、肝臓、乳房、中部では男女の肺、胃が、西部では男の結腸、女の子宮が高い罹患比を示した。しかし、男の直腸は東中西部とも(94.0%, 66.7%, 78.4%)と、女の子宮が中部では(94.2%)、乳房が(94.3%)、西部では肝臓が(73.0%)と低い罹患比であった(表2)。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況－平成16年(2004年)－

男	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	食道	リンパ 腫
罹患数	2,180	471	262	110	178	59	80	344	196	84	96	44
罹患割合(%)	100.0	21.6	12.0	5.0	8.2	2.7	3.7	15.8	9.0	3.9	4.4	2.0
粗罹患率	747.6	161.5	89.9	37.7	61.0	20.2	27.4	118.0	67.2	28.8	32.9	15.1
調整罹患率	445.6	99.4	53.9	23.6	37.3	11.1	15.8	66.5	36.1	16.9	20.2	9.7
全国推定罹患率	385.0	81.3	41.9	28.8	31.6	9.3	13.1	57.4	31.4	13.5	15.5	10.5

女	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	リンパ 腫
罹患数	1,576	225	181	95	82	64	66	150	236	125	50	33
罹患割合(%)	100.0	14.3	11.5	6.0	5.2	4.1	4.2	9.5	15.0	7.9	3.2	2.1
粗罹患率	495.2	70.7	56.9	29.8	25.8	20.1	20.7	47.1	74.1	39.3	15.7	10.4
調整罹患率	276.4	33.3	25.9	16.4	10.6	7.2	8.3	19.1	59.5	35.7	12.5	6.0
全国推定罹患率	247.4	31.1	25.5	13.1	10.3	6.7	7.6	18.2	52.2	31.3	8.7	6.5

*全国推定罹患率は2002年データを使用

2. 部位別罹患割合と年次比較

鳥取県における部位別罹患割合は、男は胃が最も高く(21.6%)、次いで肺(15.8%)、結腸(12.0%)、前立腺(9.0%)が高く、女では乳房(15.0%)、胃(14.3%)の順となった(表1)。全国と比較すると、男はほぼ一致したが、女では子宮と肺の順位が逆転したがほかはほぼ一致した(次頁図1)。罹患・死亡割合の1979年と2004年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも2倍から3倍に増加した。また、女の肺は死亡・罹患割合とも増加した(次頁:図2-1, 図2-2)。

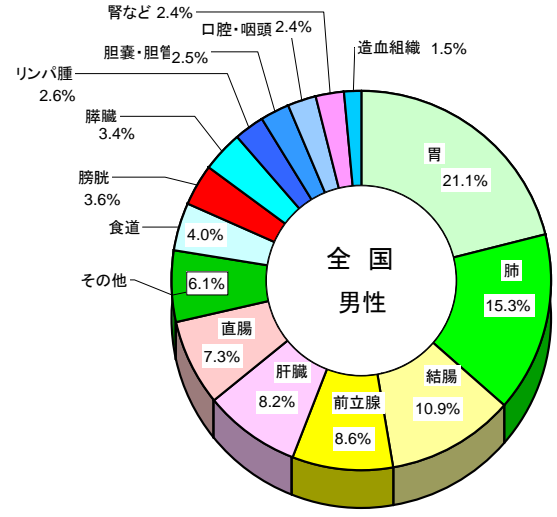
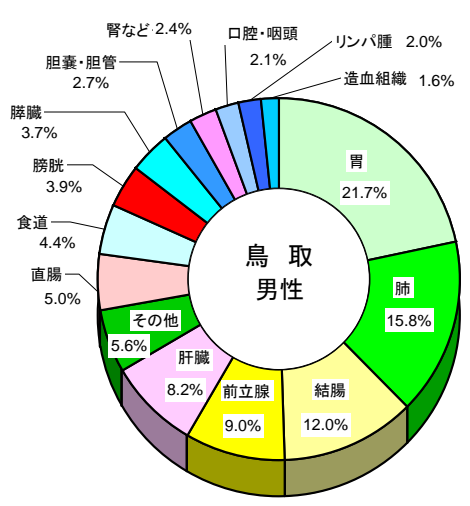


図1 罹患割合の性別・全国比較
(鳥取:2004年、全国:2002年推計値)

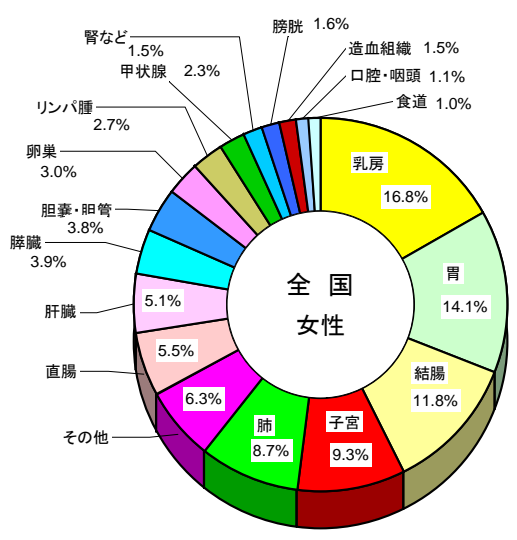
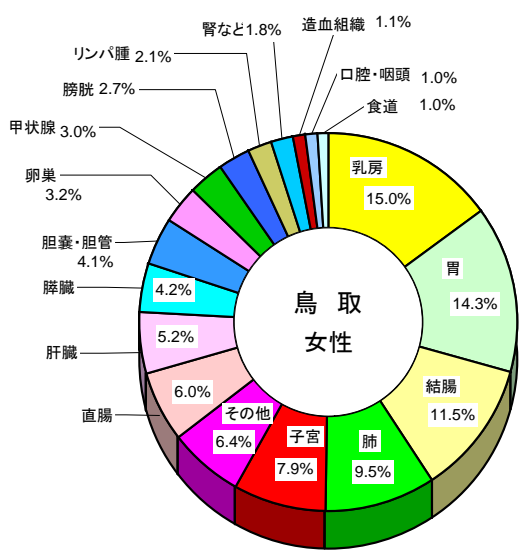


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)
(単位:%)

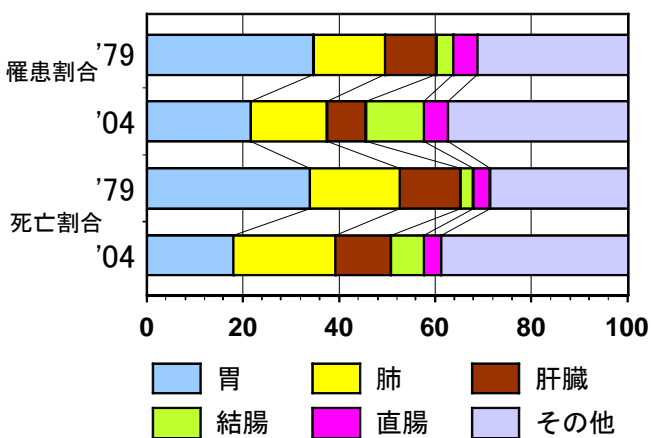
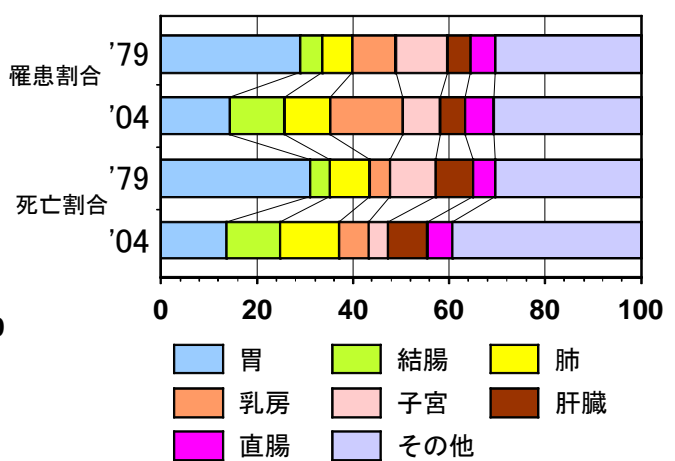


図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)
(単位:%)



3. がん罹患の年次推移

a) 罹患数

男女とも全部位、肺、男では胃、結腸
女では乳房において罹患数の増加傾
向が観察された。

全部位では、1979-80年の851件/年から
2004年の2,089件/年の顕著な増加を、
とりわけ男の前立腺では、21件から196件
の9倍強もの顕著な増加を示した(図3-1、
図3-2)。

b) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ
男女とも胃が最も高い罹患割合を示す。
男では結腸が、女では結腸、肺、乳房で
増加傾向が見られた(図2-1、図2-2)。

c) 年齢調整罹患率

調整罹患率の年次推移(1988-2004年)でみると、2004年は男は直腸で、女は胃で減少傾向が見られた。しかし、男の胃、結腸、肝臓、肺、女の乳房、直腸、子宮では増加傾向を見た。(図4-1、図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は胃、直腸に減少傾向が見られ、女は胃、結腸、肺、乳房で減少傾向が見られた。しかし、男の結腸、肝臓、女の肝臓、子宮は増加傾向を見た(図5-1、図5-2)。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

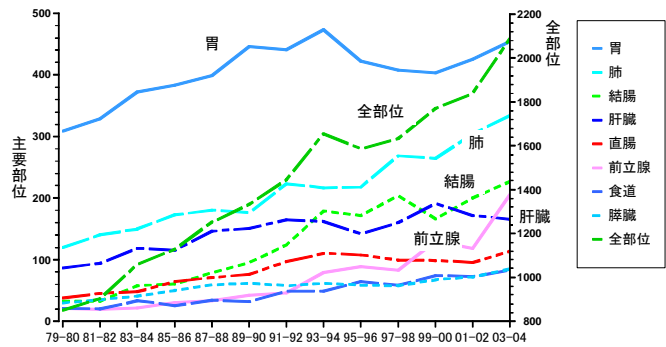


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

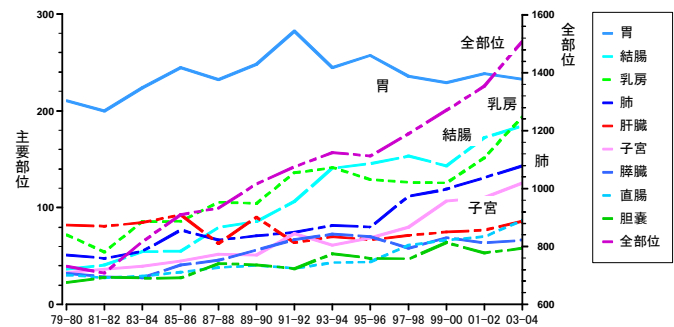


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

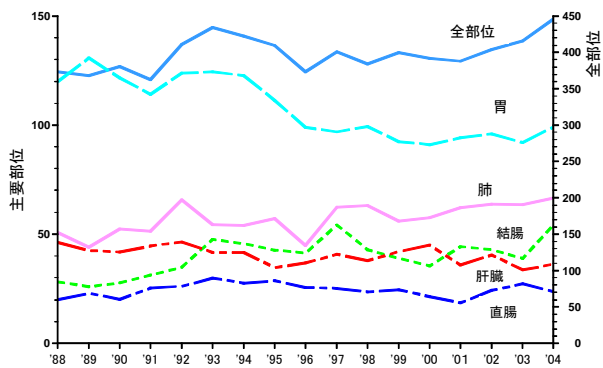


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

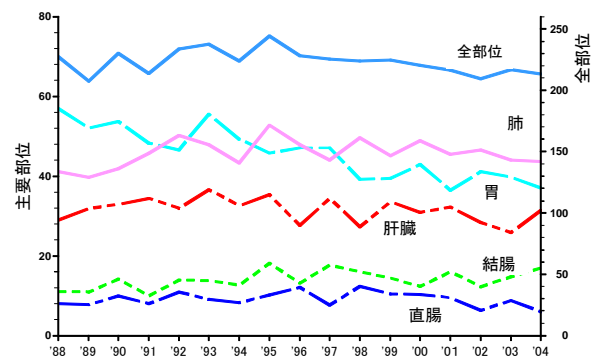


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

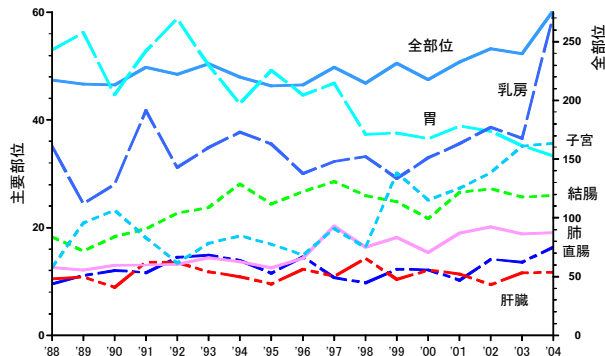
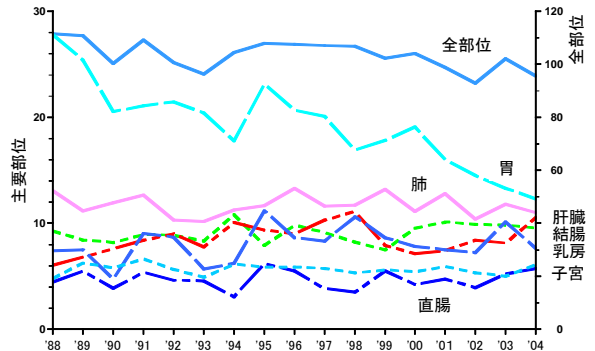


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



d) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡率（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1,10-2 に後掲してあるので、参照されたし。

全部位においては、罹患では全国同様増加傾向を示すが、死亡では漸減傾向が観察される。

図 6-1

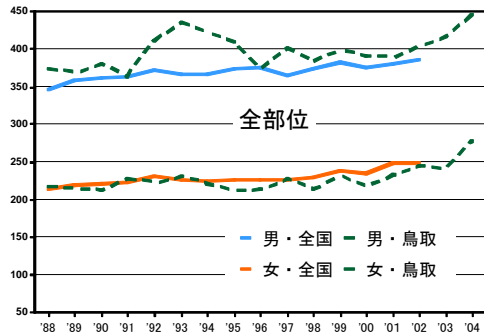
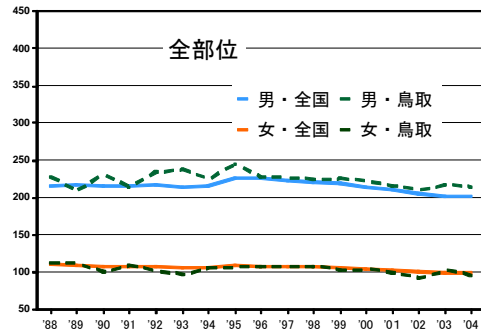


図 7-1



胃においては、罹患死亡とも減少傾向が観察される。とくに、罹患率は、鳥取県が高い。

図 6-2

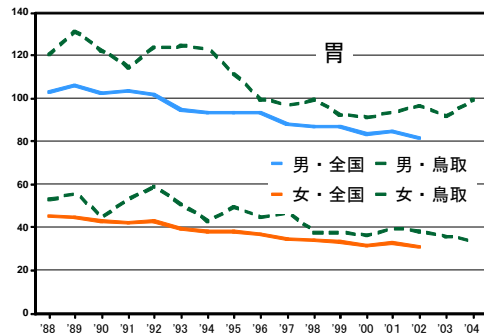
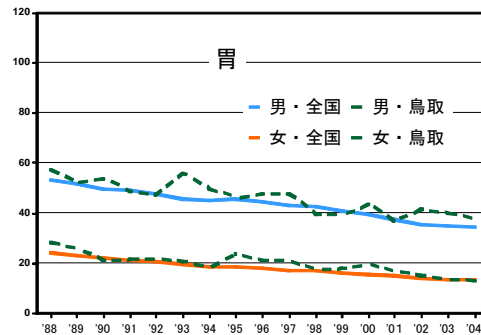


図 7-2



結腸においては、罹患・死亡とも増加傾向を示す。

図 6-3

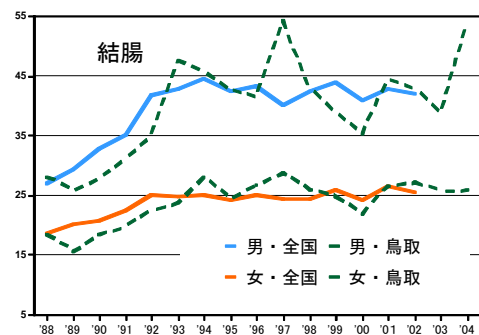
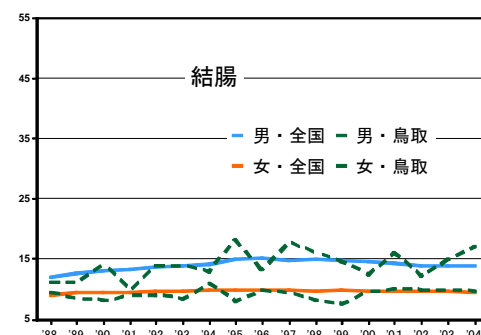


図 7-3



肺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-4

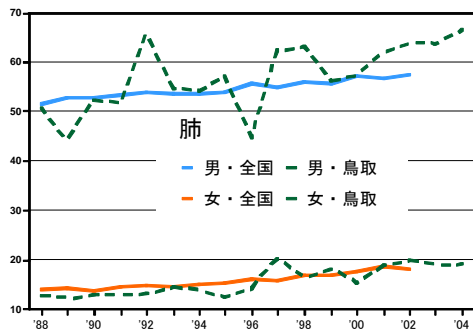
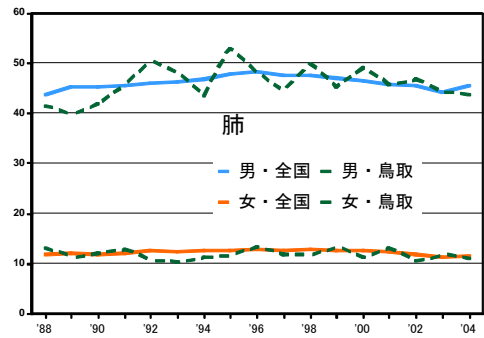


図7-4



乳房においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-5

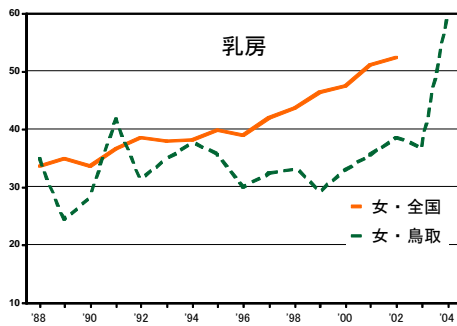
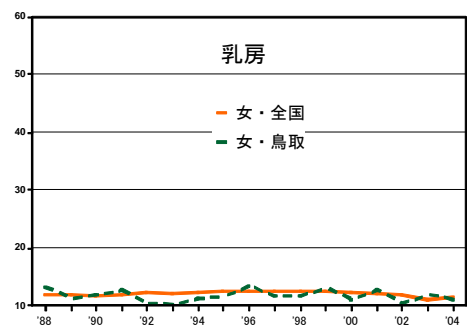


図7-5



子宮においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ漸減傾向にある。

図6-6

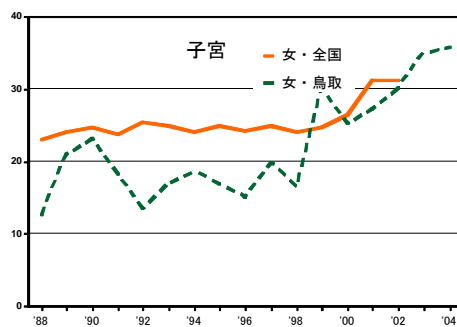
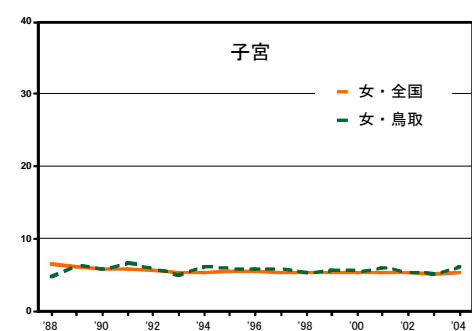


図7-6



前立腺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡はむしろ横ばいもしくは漸減傾向にある。

図6-7

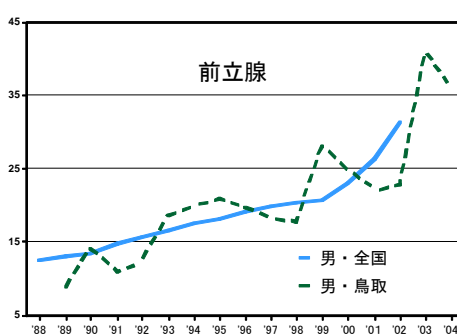
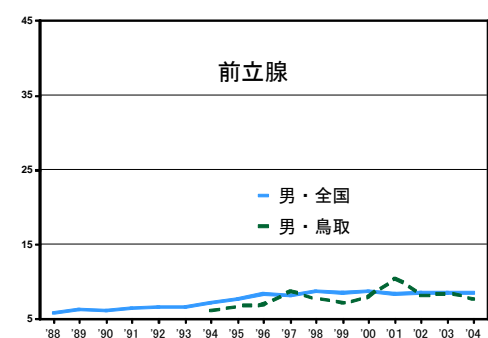


図7-7



4. がん罹患の地域別比較 (2004 年)

a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男の全部位、胃、肝臓、肺、結腸、女の全部位、肝臓、乳房、子宮が、中部では、男の全部位、胃、肝臓、女の全部位、胃、結腸、肺、西部では男の全部位、結腸、肝臓、女の子宮が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、岩美郡の男の胃、肺、気高郡の男の結腸および女の胃が、八頭郡の女の肝臓、岩美郡の女の結腸、日野郡の女の子宮が高い罹患率を示した (図 8-1 ~ 図 8-4)。

b) 標準化罹患比 (全国=100) による比較

年齢調整罹患率と同様、地域別標準化 (全国値=100) でも、東部では男の結腸、胃、肺、女の直腸、肝臓が、中部では男女の胃と肺、西部では男の結腸、女の子宮が高い罹患比を示した。しかし、中部の男の直腸が 66.7 の低い罹患比であった (表 2)。市郡別には、鳥取市の男の結腸が 178.2, 女の直腸が 153.4, 倉吉市の女の肺が 154.9, 境港市の女の肺が 178.3, 岩美郡の女の直腸が 278.6, 気高郡の男の結腸が 166.7, 八頭郡の女の肝臓が 222.6 東伯郡の女の胃が 130.9 と高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においては鳥取市の女の肝臓が 173.2, 米子市の男の肝臓が 137.0, 倉吉市の男の肝臓が 159.5, 境港市の女の肺が 195.7, 岩美郡の男の肝臓が 147.0, 八頭郡の女の肝臓は 267.7, 東伯郡の男の結腸が 237.1, 西伯郡の女の直腸が 143.6 日野郡の男の肝臓が 156.8 女の乳房 177.4 の明らかに高い死亡比を示した (表 2, 3, 4)。

図8-1 地域別・年齢調整罹患率(全部位) 人口10万対

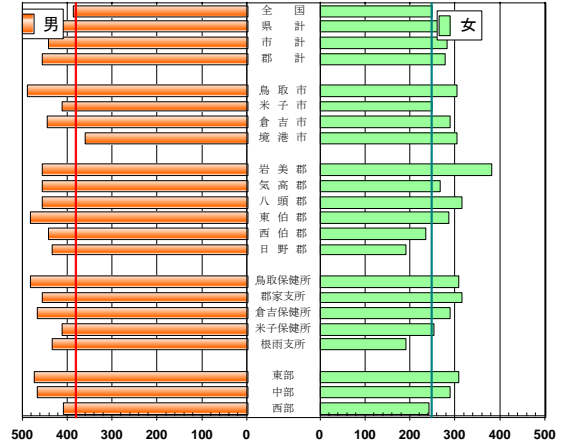


図8-2 地域別・年齢調整罹患率(胃) 人口10万対

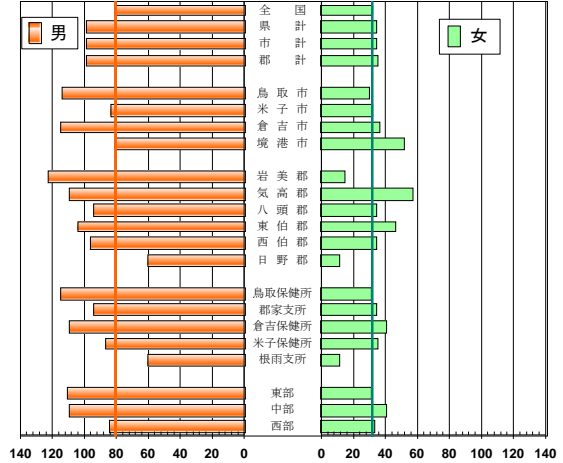


図8-3 地域別・年齢調整罹患率(肝臓) 人口10万対

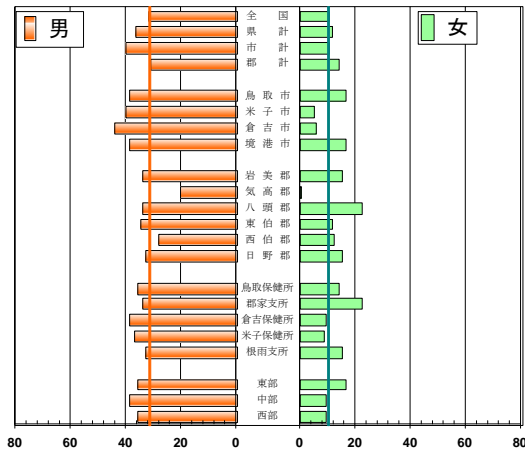


図8-4 地域別・年齢調整罹患率(結腸) 人口10万対

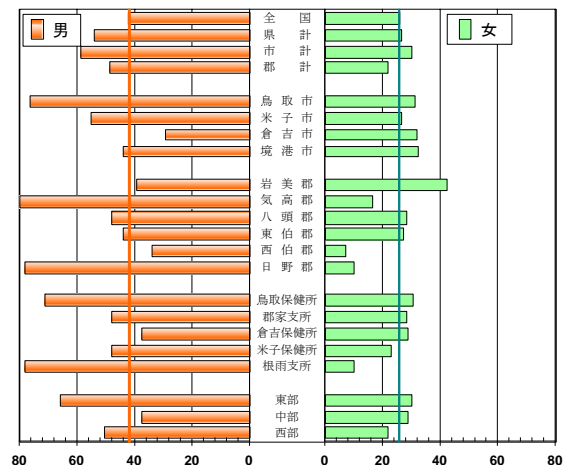


表 2 鳥取県における地域別標準化罹患比 (SIR) の比較

全国 = 100

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	121.0	131.0	151.8	94.0	120.4	131.0	—	—
	中部	117.9	123.6	88.4	66.7	120.3	123.6	—	—
	西部	107.0	104.3	124.1	78.4	112.7	104.3	—	—
女	東部	116.5	102.8	112.7	153.7	133.5	98.7	125.2	106.6
	中部	115.6	123.7	107.3	96.7	101.9	139.3	94.3	94.2
	西部	95.8	96.3	85.1	92.8	73.0	108.5	100.0	115.1

表3 平成16年・地域別標準化罹患比（全国値＝100）

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	114.7	107.8	118.6	104.5	127.6	100.3	82.1	117.0	117.2	102.2	118.6	111.1	108.8	107.7
市計	113.6	111.1	118.0	104.3	138.8	116.7	76.1	130.9	127.2	99.9	118.0	119.3	111.7	113.0
郡計	116.1	103.6	119.4	104.7	113.2	79.8	90.1	99.1	104.4	104.9	119.4	101.0	104.6	99.4
鳥取市	124.6	117.0	136.2	97.5	178.2	122.2	80.1	153.4	127.5	137.1	136.2	106.1	125.3	116.4
米子市	107.9	104.3	103.8	100.7	133.0	112.2	84.5	122.3	122.1	54.8	103.8	100.6	105.5	112.4
倉吉市	111.3	111.8	118.2	113.6	70.3	122.7	72.3	130.4	143.2	87.1	118.2	154.9	100.3	104.7
境港市	97.7	112.9	102.5	127.5	115.5	104.4	37.4	83.2	121.5	149.6	102.5	178.3	99.3	113.5
岩美郡	120.8	121.9	144.8	62.1	100.8	136.0	103.7	278.6	136.6	55.0	144.8	82.3	192.8	20.5
気高郡	112.9	102.6	135.6	145.2	166.7	53.3	148.6	90.8	65.0	0.0	135.6	106.1	120.5	70.2
八頭郡	116.7	118.8	110.6	115.3	109.5	107.3	98.0	121.8	120.8	222.6	110.6	87.1	92.7	139.3
東伯郡	122.5	118.3	127.3	130.9	100.9	96.4	62.9	72.6	104.5	112.4	127.3	128.2	89.9	86.3
西伯郡	88.6	69.7	81.1	87.0	78.4	23.0	88.9	39.0	78.0	51.5	81.1	91.9	72.5	130.2
日野郡	100.3	57.5	85.4	38.9	154.5	46.1	49.7	53.7	85.4	49.8	85.4	60.8	85.1	98.8
鳥取保健所	122.4	115.8	137.4	98.9	165.2	114.5	92.8	163.6	120.3	104.0	137.4	102.4	134.1	98.2
郡家支所	116.7	118.8	110.6	115.3	109.5	107.3	98.0	121.8	120.8	222.6	110.6	87.1	92.7	139.3
倉吉保健所	117.9	115.6	123.6	123.7	88.4	107.3	66.7	96.7	120.3	101.9	123.6	139.3	94.3	94.2
米子保健所	101.2	96.8	97.7	101.4	116.0	87.2	77.9	94.4	110.7	69.3	97.7	110.8	96.6	116.6
日野保健所	100.3	57.5	85.4	38.9	154.5	46.1	49.7	53.7	85.4	49.8	85.4	60.8	85.1	98.8
東部	121.0	116.5	131.0	102.8	151.8	112.7	94.0	153.7	120.4	133.5	131.0	98.7	125.2	106.6
中部	117.9	115.6	123.6	123.7	88.4	107.3	66.7	96.7	120.3	101.9	123.6	139.3	94.3	94.2
西部	107.0	95.8	104.3	96.3	124.1	85.1	78.4	92.8	112.7	73.0	104.3	108.5	100.0	115.1

表4 平成16年・地域別標準化死亡比（全国値＝100）

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	104.4	96.1	105.9	96.0	124.8	94.9	66.4	126.8	120.2	128.4	97.6	98.7	69.9	106.0
鳥取市	95.5	98.7	90.0	88.7	143.1	93.5	66.4	114.0	99.9	173.2	97.4	80.7	35.2	139.7
米子市	110.4	94.9	121.6	92.4	125.0	101.2	89.0	120.1	137.0	74.2	90.4	102.1	76.3	126.8
倉吉市	111.7	110.7	97.0	116.8	89.4	155.6	48.6	177.6	159.5	125.3	102.8	96.7	117.9	138.7
境港市	98.8	111.1	67.8	80.9	95.8	86.5	37.8	173.3	109.2	153.8	114.9	195.7	119.6	54.8
岩美郡	162.0	142.3	159.0	107.4	224.0	47.6	91.6	263.5	197.6	113.4	165.3	196.8	225.1	-
八頭郡	113.9	93.3	128.3	71.6	84.3	114.2	104.2	-	188.1	267.7	94.0	78.1	60.3	52.0
東伯郡	103.1	90.2	125.5	120.3	237.1	96.1	39.2	146.8	78.7	89.9	92.4	97.2	33.3	58.0
西伯郡	98.7	72.6	104.7	97.7	30.3	39.0	49.7	143.6	81.2	94.3	90.4	86.0	62.3	107.5
日野郡	93.9	71.6	89.1	100.4	-	66.2	62.5	92.9	156.8	38.7	96.4	81.8	177.4	-
鳥取保健所	102.8	100.7	100.8	87.1	138.3	93.8	74.2	104.8	120.7	185.4	101.2	88.1	50.7	116.6
倉吉保健所	106.9	99.5	112.8	118.7	171.6	122.9	43.4	160.6	114.8	105.8	97.0	96.9	72.1	94.7
米子保健所	105.7	91.8	109.0	91.9	97.0	83.0	71.4	134.0	119.2	91.6	94.2	112.4	79.9	110.9
日野保健所	93.9	71.6	89.1	100.4	-	66.2	62.5	92.9	156.8	38.7	96.4	81.8	177.4	-

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的に年齢とともに増加傾向がみられるが、乳房は50歳代でピークを示し、60歳代以降は70歳代までは急激に減少し人口10万対110から75まで低下しその後僅かに減少状態を示した。子宮は50歳代でピークを示し、60歳代以降は僅かに減少状態を示したが、80歳以上で緩やかに増加した。(図9-1～図9-6)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-83年までと2003-04年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者における罹患割合の増加が顕著であったが、子宮では39歳未満における若年層の増加が顕著であった(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

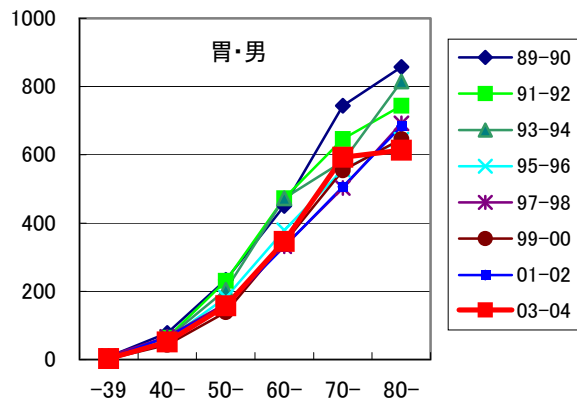


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

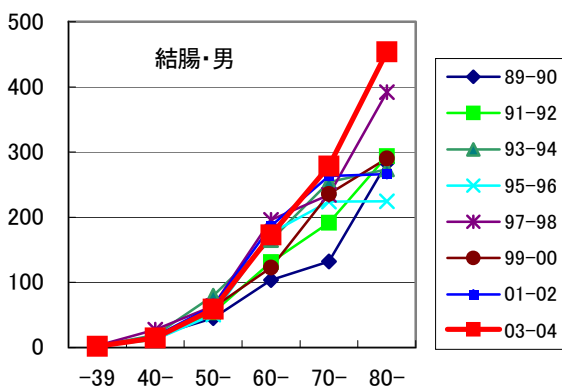


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

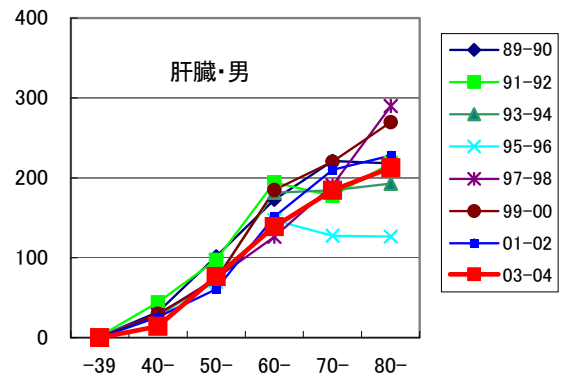


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

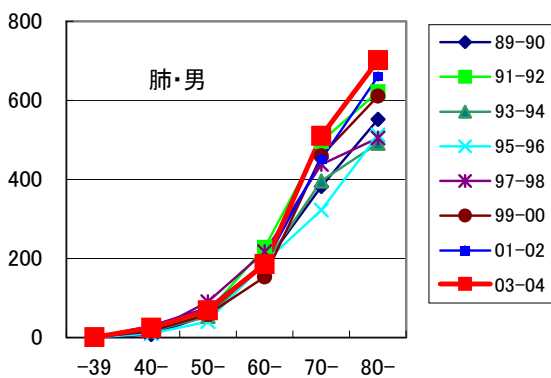


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

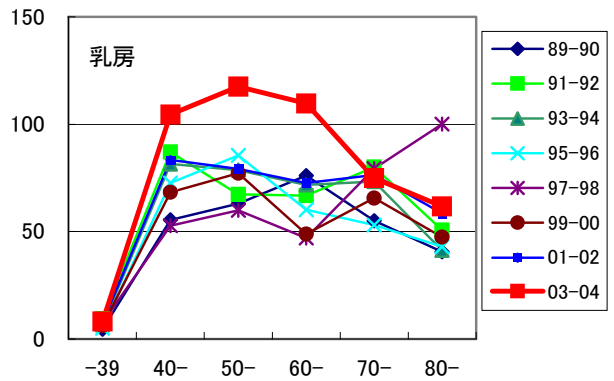


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

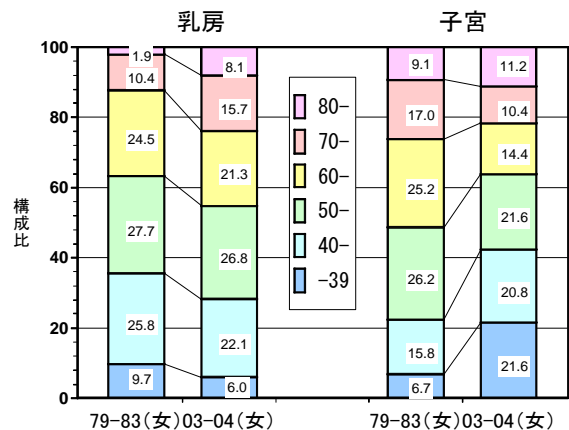
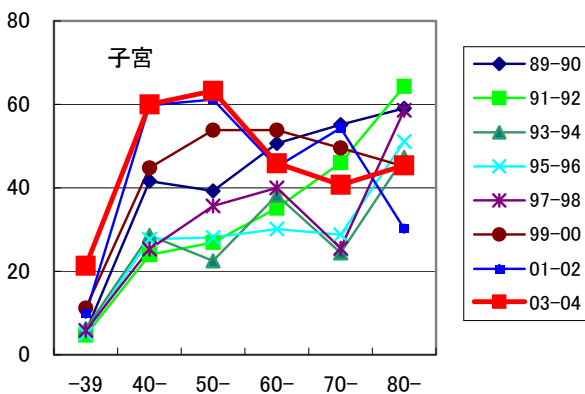


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

a) 受療動機別集計

2007年1月から12月までの間に届出られた診断票に基づいて受診動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、38.8%、次いで他疾患治療中（17.2%）、健康診断（人間ドック等）、各種がん検診の順となった。部位別には、有訴受診は乳房と直腸で最も高く、健康診断は胃、肺で、各種がん検診は子宮が最も高く14.1%、次いで乳房、結腸の順であった。他疾患治療中は肝臓が30.9%で最も高く、次いで肺、胃、結腸の順となった。（表5-1）。

表5-1 部位別・受診動機別集計結果(%)

2007.01.01-2007.12.31までの有効届出対象(総数=3,702件)

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	38.8	5.7	5.2	17.2	33.2	100.0
胃	34.8	9.8	6.0	19.0	30.3	100.0
結腸	38.1	7.8	9.4	17.5	27.2	100.0
直腸	52.8	6.2	7.7	11.8	21.5	100.0
肝臓	18.4	2.8	0.3	30.9	47.6	100.0
肺	31.5	8.0	5.5	20.8	34.2	100.0
乳房	62.2	4.3	12.7	4.3	16.4	100.0
子宮	39.1	2.2	14.1	5.4	39.1	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

(1) 手術割合：全部位、胃、結腸、直腸、肝臓、子宮、肺、乳房

(2) 放射線治療：全部位、胃、結腸、直腸、肝臓、子宮、肺、乳房

鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肺、乳房、全部位、子宮、肝臓の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合(%)

- 2004年診断

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	66.4	59.1	11.6	9.8	24.7
胃	C16	80.5	71.2	1.6	0.6	18.8
結腸	C18	89.5	78.1	1.9	0.6	14.2
直腸	C19-C21	86.5	81.1	5.6	2.1	19.7
肝臓	C22	29.8	19.2	2.6	2.1	23.2
肺	C33-C34	40.3	33.6	22.7	21.9	39.1
乳房	C50 D05	89.8	87.2	20.8	18.8	35.8
子宮	C53-C55 D06	84.2	68.2	18.4	18.2	24.6

*全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成19年のがん患者診断票届出総数は4,766件で前年に比較し1,019件の増加であった。地域別では東部で2,022件、中部で486件、西部で2,258件で、東・西部は増加が顕著であった。

主要病院の届出件数の年次推移から、全体的に増加傾向にあり、東部では鳥取県立中央病院、岩美病院、西部では米子医療センター、博愛病院、済生会境港病院の届出が前年に比し増加した。しかし、鳥取赤十字病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、山陰労災病院の届出件数は減少傾向に転じた。他方、智頭病院、日野病院、日南病院、西伯病院は0件であった。

大学病院、主要病院およびその他病院・診療所に3区分し、1979年から29年間の年次推移を見ると、主要病院がほぼ安定した届出でしかも近年増加傾向あるのに対して、1989年以降の大学病院の届出の減少・低迷傾向が懸念されたが、2003年より300件以上に増加し、今年はさらに1,000件以上になり増加傾向にある（表7）。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年-2007年）

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
主要病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,329	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226	2,751	2,392	2,568	2,908
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459	589	594	759	751
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766
HV/I (%)	鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	58.8	61.8	-	-
	全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	62.2	-	-	-	-
DCN/I (%)	鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	28.3	24.0	-	-
	全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	27.9	-	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、米子医療（国立）、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較
届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患数における組織診実施割合 (HV/I%) の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I%は平成2年以降全国値を下回っている。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から4年間は届出件数の減少によりDCNは全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2004年の標準集計では前年より4.3%減少の24.0%となり、改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。がん登録研究班では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/D比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	26.5	1.8	1.72	54.7	67.6
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3		1.9		59.2	
2004	24.0		2.0		61.8	

*1: 年度により採用府県市の件数が変動

I/D比: 罹患数の死亡数に対する比

HV/I(%) : 罹患患者中の組織診実施割合

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

b) 部位別にみたDCNの比較

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、男女とも肝臓、胆嚢、膵臓、肺、腎臓およびリンパ組織で女で食道で高いDCNを示し、30-60%の間を増減推移している。造血器組織は、男で57.5%、女で70.0%と最も高い。その他の部位についても同様の傾向が見られたが、いずれもDCNは30%未満で良好であり、男の直腸、結腸、胃、膀胱、前立腺は20%前後、甲状腺は0%、女の乳房、子宮、甲状腺は20%以下を示した(表9)。

平成16年の地域別・部位別DCNにおいて、県全体では肝臓が最も高く41.9%、次いで肺の32.2%が30%以上であった。

この傾向は、市計、郡計および東・中・西部でも同様であった。一方、肝臓、肺ではほとんどの地域で30~70%となっているが、先行研究でDCNが高くても罹患率に与える影響は少ないとされるので、これらの部位についても一応市郡別比較に耐え得るものと思われる(表10)。

性別	1979	1984	1990	1996	2004	性別	1979	1984	1990	1996	2004
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	24.4	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	23.4
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	24.0	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	26.7
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	15.0	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	20.4
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	14.9	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	17.7
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	9.1	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	17.9
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	44.9	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	35.4
胆嚢	71.4	47.0	45.7	42.6	40.7	胆嚢	65.2	41.9	39.6	60.0	39.1
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	51.3	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	51.5
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	29.9	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	37.3
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	14.3	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	5.9
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	9.5	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	8.8
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	31.0	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	14.0
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	0.0	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	25.6
リンパ						リンパ					
組織	44.4	28.6	53.7	61.2	50.0	組織	25.0	33.3	52.0	42.9	50.0
造血						造血組					
組織	41.2	0.0	76.2	53.8	51.4	織	47.1	0.0	40.0	70.0	47.1
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	31.0
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	0.0

表10 平成16年 地域別・部位別DCN(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
総計	24.0%	16.8%	16.0%	13.2%	41.9%	32.2%	5.8%	8.8%
市計	24.2%	16.2%	15.9%	12.7%	42.5%	35.4%	5.4%	6.3%
郡計	23.6%	17.5%	16.3%	13.8%	41.1%	28.3%	6.5%	13.3%
鳥取市	17.2%	9.6%	10.7%	2.0%	28.6%	29.0%	3.1%	12.5%
米子市	28.8%	21.4%	18.2%	15.6%	56.3%	39.3%	7.7%	3.3%
倉吉市	24.1%	20.0%	29.0%	17.6%	41.7%	21.8%	5.6%	0.0%
境港市	36.4%	20.0%	16.0%	57.1%	55.6%	72.4%	7.7%	0.0%
岩美郡	22.9%	12.5%	15.0%	12.5%	27.3%	28.0%	5.6%	100.0%
気高郡	23.5%	22.9%	16.7%	18.2%	0.0%	34.8%	10.0%	33.3%
八頭郡	23.0%	12.5%	12.8%	9.5%	50.0%	35.7%	5.9%	23.1%
東伯郡	19.3%	18.9%	19.6%	11.8%	30.0%	21.9%	0.0%	9.1%
西伯郡	26.6%	14.3%	20.8%	11.8%	50.0%	30.2%	5.6%	0.0%
日野郡	35.7%	35.0%	10.5%	40.0%	62.5%	25.0%	28.6%	0.0%
鳥取保健所	18.9%	12.1%	11.9%	6.6%	26.9%	29.7%	4.3%	16.7%
郡家支所	23.0%	12.5%	12.8%	9.5%	50.0%	35.7%	5.9%	23.1%
倉吉保健所	21.2%	19.4%	23.4%	14.7%	35.2%	21.9%	2.5%	4.8%
米子保健所	29.5%	19.2%	18.2%	18.8%	54.7%	42.9%	7.2%	2.0%
日野保健所	35.7%	35.0%	10.5%	40.0%	62.5%	25.0%	28.6%	0.0%
東部	19.9%	20.5%	17.4%	20.3%	55.3%	40.9%	8.9%	1.8%
中部	21.2%	19.4%	23.4%	14.7%	35.2%	21.9%	2.5%	4.8%
西部	30.1%	12.2%	12.1%	7.2%	33.9%	31.1%	4.5%	18.4%

がん登録精度飛躍的向上

平成20年度がん登録対策専門委員会

- 日時 平成20年7月24日(木)午後1時40分～午後3時
- 場所 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
- 出席者 21人
(25人) 岡本健対協会長、岸本委員長
宮崎・吉中・明穂・岩垣・古城・大津・福島・南崎・藤井・
武田・前田・国政・石長・紀川、岡本幹三各委員
県健康政策課: 中川課長補佐、澤田副主幹、下田副主幹
健対協事務局: 谷口事務局長

挨拶(要旨)

<岡本会長>

がん登録届出精度としてのDCNは、鳥取県は岸本委員長を初め、関係者皆様のご協力によりここ近年は30%以下であります。がん診療連携拠点病院の指定条件として、がん登録に協力することが義務付けられたこともあり、がん登録届出件数が増加し、特に平成19年4月より鳥取大学医学部附属病院においてもがんセンターが設置され、がん登録体制が整備されたことにより、DCNは10%を下回るものと思われ、非常にいい成績になりつつあります。

本委員会において、今後のがん検診のあり方、がん登録の精度管理についてご協議願います。

<岸本委員長>

鳥取県のがん登録事業は永年の歴史がありますが、国においても「健康増進法」、「がん対策基本法」等で基本データとしてのがん登録の精度をきちんとすることによって、1次予防、2次予防、3次予防の評価が出来るということで、がん登録の重要性が国会においても認められています。また、がん診療連携拠点病院の設置も追い風になり、非常に精度が高くなっております。鳥取県の登録データは登録精度が高いことが認められ、全国集計にも使われておりま

す。鳥取県民のためになっていきますし、国民のためにも基礎データを提供する一端を担っていることにより、鳥取県がん登録事業は非常に重要であると感じております。

本日は、がん登録精度をより高めるために、忌憚のないご意見をお願い致します。

報告

平成19年度がん登録事業報告: 岡本幹三委員

1) 鳥取県における平成16年がん罹患・受療状況標準集計結果

a) 罹患集計

- (1) 罹患数
- (2) 粗罹患率
- (3) 年齢調整罹患率
- (4) 年齢調整罹患率の年次推移(1988-2003年)
- (5) 地域別標準化罹患比(全国=100)
- (6) 年齢階級別罹患率

b) 受診動機別集計

c) がん患者の医療機関からの届出状況

d) 登録精度

- (1) DCN
- (2) I/D比
- (3) 組織診断実施割合

2. 登録精度の向上のための届出勸奨の送付

近年の届出精度の悪化（DCN \geq 30%）に鑑み、登録精度の向上をめざした県内医療機関への届出勸奨を鳥取県健康対策協議会の会長名およびがん登録対策専門委員会委員長名で実施した。

平成 14 年（2002 年）標準集計の登録精度は DCN=26.1% と飛躍的に改善されたが、さらなる精度向上をめざして平成 19 年（2007 年）度も前年度に引き続き届出勸奨を実施した。

3. 電子媒体によるがん登録届出システムの構築

電子カルテの導入等の時代の変化により、電子媒体によるがん登録の届出が要望されるようになってきたことから、入力作業の省力化と登録精度の向上をめざした電子媒体による届出システムの構築を行い、県内 12 の医療機関の協力を得て昨年 11 月より新システムの運用を開始することができた。

4. 平成 19 年(2007 年)度鳥取県がん登録事業報告書(平成 15 年(2003 年))集計の印刷・配布

5. 第 16 回全国がん登録協議会総会研究会

毎年、全国協議会では総会研究会が開催され、各自自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成 19 年度は、会長：（財）放射線影響研究所 主席研究員 児玉和紀先生の主管で、9 月 7 日に広島市南区民文化センターにおいて開催され、9 月 6 日の実務者研修会と併せて多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「保健・医療と疫学研究における地域がん登録の役割」であった。

協 議

1) 平成 20 年度事業計画について、以下のとおり岸本委員長より説明があり、承認された。

(1) 平成 17 年(2005 年)がん罹患・受療状況標準集計

平成 17 年(2005 年)における性・年齢階級別

における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、入院・手術・放射線治療および化学療法などの治療方法及び X 線・内視鏡・組織診などの実施検査についての受療状況集計を実施する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

なお、市町村合併に伴う、市町村比較については、市郡別集計とする。また、基礎となる罹患数については、19 市町村別に示す。

(2) がん検診の精度評価

がん検診受診者データ全ての活用が可能となれば、がん登録とリンク（記録照合）することによって、各種がん検診の見逃し率をはじめとする精度評価（敏感度、特異度など）が可能となる。現在、鳥取県個人情報審議会へ諮問し、リンク解析の承認を得ることができているので、平成 21 年度からの検診データ提供を目指して、県健康政策課と協議しながら市町村の承諾に向けて市町村の個人情報審議会へ諮問していくこととなった。個人情報保護については、検診会場にチラシを掲示する等の包括同意の方法も検討することとなった。

(3) 登録精度の向上のための届出勸奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録

平成 14 年（2002 年）より登録精度は改善傾向があるが、引き続き登録精度の向上をめざして、県内主要病院を対象にした届出勸奨を進める。また、平成 17 年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

(4) 電子媒体による届出システムの拡充

昨年の 12 医療機関からさらに拡大し、診療所にも電子媒体による届出システムを拡げていくこととなった。

(5) がん登録データの活用方法について

県健康政策課より、がん登録データを活用して、県民に向けて鳥取県のがんの罹患状況や、がん検診の重要性、県内医療機関におけるがん治療の水準等について分かりやすいパンフレット等の作成ができないだろうか。また、市町村ががん登録データを活用し、独自の啓発資料を作成することができないだろうかという話があった。

具体的にどのような解析集計が必要か県、健対協、大学で相談し、既存のデータで作成できるか検討する必要がある。また、岩手県が作成した『検診部位別の受診方法別』、『検診部位別の進行度別5年生存率』を作成するには、既存のデータだけではできない。

また、資料作成をどこがするのかという問題もある。今後、以上の意見をふまえて、継続的に前向きに検討していく必要があることが確認された。

(6) 平成 20 年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

今年度は、関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、掲載内容の見直しを図り、報告書の編集刷新を図っていく。

(7) 鳥取県がん登録届出票の項目表記方法の見直し

現行の『がん登録届出票』の一部を、全国一律の院内がん登録の項目にあわせることとなった。よって、届出票、がん登録システムの一部変更については、早急に対応することとなった。

変更箇所は以下のとおりである。(6) 診断名の項目にある 1. 原発、2. 続発、1. 確診、2. 疑診を変更して、1. 初発(治療開始前)、2. 治療開始後、3. 疑診、とする。(10) 症状初発年月日の項目を削除する。(14) 治療方法の選択項目に体腔鏡的手術を追加して、1. 外科的手術、2. 体腔鏡的手術、3. 内視鏡的手術の配置と表現に変更する。

(8) 第 17 回地域がん登録全国協議会総会研究会(長崎市)への参加

第 17 回地域がん登録全国協議会総会研究会が 9 月 11 日(木)、9 月 12 日(金)に長崎大学医学部良順会館(会長:長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 原研病理教授 関根一郎先生)において開催される。9 月 11 日はがん登録実務者研修会が開催され、9 月 12 日の総会研究会では、「がん対策基本法施行後の現状と課題」をメインテーマに開催される予定である。

がん登録対策基本法施行後の現状と課題 —がん登録資料の活用をめぐる—

地域がん登録全国協議会第17回総会研究会
健康対策協議会・がん登録対策専門委員会

岡本 幹三

「がん登録対策基本法施行後の現状と課題」をテーマに第17回地域がん登録全国協議会総会研究会が、9月11日から12日の両日、長崎大学医学部良順会館で開催された。

12日は、講演のほか、「がん登録資料の活用・成果」や「九州・沖縄のがん登録の現状」をテーマにしたシンポジウムが開催された。

会長講演では、長崎大学大学院原研病理の関根一郎教授が県内でがん登録に取り組む長崎腫瘍組織登録委員会の活動について講演。登録事例の分析で、爆心地に近い被爆者ほど複数のがん（重複がんや多重がん）にかかる率が高いとする結果を紹介し、がん標本の収集と保存の重要性が強調された。また、「神奈川県がん克服条例」の制定に続き長崎県でも「長崎県がん対策推進条例」が可決されたことが報告された。

国立がんセンターがん情報・統計部の味木和喜子先生の特別講演では、発端にがん対策推進基本計画にがん登録資料の活用がほとんどなかった点、その利活用されるべく登録データの標準化と情報提供につとめていかなければならないことが、強調された。

がん対策推進基本計画をふまえた展望として、今後、院内がん登録と地域がん登録の連携と情報の共有ならびに登録情報のがん対策への有効活用の必要性が話された。

愛知がん研の田島先生からは、院内がん登録の整備・活用が鍵を握ることが指摘された。

国立がんセンターの西本先生からも、がん登録への利活用は、院内がん登録と連携拠点病院の整備が重要である、との回答があった。

シンポジウムIでは、「がん登録資料の活用・成果」について、4氏から話題提供があった。

シンポジウムIIでは、「九州・沖縄のがん登録の現状」について、3氏から話題提供があった。

11日はがん登録実務に携わる医師や看護師、自治体職員200名が参加して、「登録精度の向上を目指した取り組み」、「血液疾患のコーディング」、「がん対策とがん登録」について、話題提供され意見交換が行われた。今回は、初の試みとして、がん登録の更なる発展を企図して、登録実務者部会とは別に行政担当者部会が設けられた。

まず、精度の高いがん登録を目指す実例として、福井県と山梨県から話題提供された。登録精度の高い福井県の事例紹介から、自主的登録の奨励、出張採録、病理出張採録および院内がん登録の整備が登録精度の向上に関与していることを学ぶことができた。山梨県からは新たに全国協議会に加入、標準化の導入で登録精度の向上をめざして孤軍奮闘している実態が紹介され、参加者の共感と感銘をうけた。どこも同じ問題をかかえながら頑張っており、改めてスタッフの問題、組織体制の問題、協力体制の問題が大きな鍵を握ることが認識された。

また、血液疾患のコーディングに実際について、病態分類からコーディングまでの説明があった。血液疾患のコーディングに実際をめぐる問題としては、詳細な説明がないためコーディングが難しい場合があり、現場担当医師の詳細な説明・記録およびコーディングの標準化の重要性が指摘された。

こうした登録実務者と行政担当者の交流の場は、実務者の励みにもなり、今後のがん登録の充実・発展につながるものと思われた。

報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成20年1月～12月)

(1)施設別登録件数

医療機関名		件数	新規登録件数
鳥取市	鳥取県立中央病院	751	486
	鳥取市立病院	794	535
	鳥取赤十字病院	381	318
	鳥取生協病院	17	8
	梅沢産婦人科医院	5	5
	岸田内科医院	5	5
	かわぐち皮膚科	4	3
	清水内科医院	2	2
	穴戸医院	7	6
	竹田内科医院(本町)	10	9
	にしうら皮膚科	1	1
	野口産婦人科クリニック	2	1
	野の花診療所	105	37
	橋本外科医院	1	1
	福田内科医院	3	2
	前田医院	1	1
	松岡内科	9	7
	まつだ内科医院	13	9
	米本内科	4	3
	よろず医院	2	2
林医院(用瀬町)	12	7	
中尾医院(鹿野町)	1	0	
岩美郡	岩美病院	12	10
八頭郡	若桜柿坂医院	3	2
	瀬川医院	1	0
東部小計		2,146	1,460
倉吉市	鳥取県立厚生病院	495	368
	野島病院	156	106
	谷口病院	52	42
	藤井政雄記念病院	70	38
	せいきょう倉吉診療所	7	5
	もりしたクリニック	2	2
	山本内科医院	1	1

医療機関名		件数	新規登録件数
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	24	15
	細川内科胃腸科医院	13	9
	土井医院	6	5
	赤碕診療所	20	16
	岡本医院(北栄町)	2	1
	中部小計		848
米子市	鳥取大学医学部附属病院	706	572
	米子医療センター	197	146
	山陰労災病院	523	366
	博愛病院	69	45
	越智内科医院	21	16
	小酒外科医院	3	3
	下山医院	7	6
	中村医院	7	7
	新田外科胃腸科病院	13	2
	循環器クリニック花園内科	9	8
	旗ヶ崎内科クリニック	10	9
	吹野内科消化器科小児科クリニック	1	0
	本田医院	4	3
	山口外科医院	3	2
	脇田産婦人科医院	6	6
	境港市	済生会境港総合病院	43
小林外科内科医院		4	3
たちかわ耳鼻咽喉科		8	8
西伯郡	佐々木医院(大山町)	4	4
	西伯病院	52	39
	伯耆中央病院	3	2
日野郡	江尾診療所	6	5
西部小計		1,699	1,286
合計		4,693	3,354

(2) 部位別登録件数(含む重複例)

部 位	届 出 件 数	新 規 登 録 件 数
口 腔 ・ 咽 頭 癌	9 0	6 6
食 道 癌	1 2 7	8 9
胃 癌	8 7 7	6 3 4
結 腸 癌	5 0 0	3 4 9
直 腸 癌	2 2 9	1 6 5
肝 臓 癌	3 1 5	2 1 6
胆 嚢 ・ 胆 管 癌	1 2 1	7 6
膵 臓 癌	1 9 0	1 2 4
喉 頭 癌	3 1	2 4
肺 癌	5 8 3	3 7 3
皮 膚 癌	7 5	6 3
乳 癌	3 6 5	2 9 2
子 宮 癌	1 3 0	9 4
卵 巢 癌	6 0	4 5
前 立 腺 癌	2 4 4	1 8 6
膀 胱 癌	1 6 1	1 0 9
腎 臓 癌	1 0 4	7 4
脳 腫 瘍	5 1	4 1
甲 状 腺 癌	5 5	4 6
リ ン パ 腫	7 7	5 2
骨 髄 腫	4 6	3 4
造 血 組 織	4 7	3 5
そ の 他	2 1 5	1 6 7
合 計	4, 693	3, 354

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。(毎月の月報は県外居住者が含まれています)
- ・届出件数 4,693 件のうち、新規登録者は 3,354 件でした。

資料 1 - 1 部位別・受診動機別集計結果（実数）

2007. 01. 01-2007. 12. 31までの有効届出対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1436	210	193	635	1228	3702
口腔・咽頭	38	0	0	6	44	88
食道	35	7	5	16	50	113
胃	219	62	38	120	191	630
結腸	146	30	36	67	104	383
直腸	103	12	15	23	42	195
肝臓	53	8	1	89	137	288
胆嚢	46	1	0	13	27	87
膵臓	55	1	0	26	30	112
肺	150	38	26	99	163	476
皮膚	17	0	0	3	48	68
乳房	186	13	38	13	49	299
子宮	36	2	13	5	36	92
卵巣	24	0	0	8	34	66
前立腺	71	19	15	49	38	192
膀胱	77	2	0	22	31	132
腎臓	36	1	2	24	24	87
甲状腺	16	6	1	7	8	38
その他	128	8	3	45	172	356

資料 1 - 1 部位別・受診動機別集計結果（％）

2007. 01. 01-2007. 12. 31までの有効届出対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	38.8	5.7	5.2	17.2	33.2	100.0
口腔・咽頭	43.2	0.0	0.0	6.8	50.0	100.0
食道	31.0	6.2	4.4	14.2	44.2	100.0
胃	34.8	9.8	6.0	19.0	30.3	100.0
結腸	38.1	7.8	9.4	17.5	27.2	100.0
直腸	52.8	6.2	7.7	11.8	21.5	100.0
肝臓	18.4	2.8	0.3	30.9	47.6	100.0
胆嚢	52.9	1.1	0.0	14.9	31.0	100.0
膵臓	49.1	0.9	0.0	23.2	26.8	100.0
肺	31.5	8.0	5.5	20.8	34.2	100.0
皮膚	25.0	0.0	0.0	4.4	70.6	100.0
乳房	62.2	4.3	12.7	4.3	16.4	100.0
子宮	39.1	2.2	14.1	5.4	39.1	100.0
卵巣	36.4	0.0	0.0	12.1	51.5	100.0
前立腺	37.0	9.9	7.8	25.5	19.8	100.0
膀胱	58.3	1.5	0.0	16.7	23.5	100.0
腎臓	41.4	1.1	2.3	27.6	27.6	100.0
甲状腺	42.1	15.8	2.6	18.4	21.1	100.0
その他	36.0	2.2	0.8	12.6	48.3	100.0

資料 1 - 2 部位別・診断方法の割合(旧届出票)

- 2004年診断 -

部位	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R I	超音波	剖検	臨床経過	C T	その他
全部位	48.4%	46.5%	78.9%	22.2%	11.9%	29.7%	0.1%	2.2%	47.1%	16.7%
口腔・咽頭	36.1%	27.8%	97.2%	0.0%	27.8%	22.2%	0.0%	2.8%	44.4%	22.2%
食道	59.2%	87.3%	88.7%	9.9%	2.8%	16.9%	0.0%	1.4%	45.1%	5.6%
胃	53.4%	88.6%	89.7%	6.2%	1.7%	16.7%	0.0%	0.9%	33.9%	7.1%
結腸	63.6%	79.2%	86.2%	3.3%	3.7%	18.2%	0.4%	3.7%	41.3%	13.4%
直腸	62.3%	78.8%	83.4%	2.0%	3.3%	15.2%	0.0%	2.0%	38.4%	19.2%
肝臓	20.2%	9.2%	22.9%	2.8%	11.0%	67.0%	0.9%	3.7%	85.3%	37.6%
胆嚢・胆管	35.9%	29.7%	32.8%	18.8%	0.0%	62.5%	0.0%	7.8%	82.8%	21.9%
膵臓	28.6%	35.7%	16.1%	12.5%	5.4%	57.1%	0.0%	1.8%	91.1%	32.1%
喉頭	41.7%	66.7%	100.0%	0.0%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	25.0%	8.3%
肺	70.8%	22.5%	70.4%	54.2%	28.5%	9.1%	0.0%	1.6%	77.1%	34.4%
皮膚	11.1%	0.0%	94.4%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	5.6%
乳房	73.7%	1.2%	88.3%	76.0%	32.2%	67.8%	0.0%	2.3%	53.2%	12.9%
子宮	13.2%	4.4%	93.4%	42.9%	3.3%	19.8%	0.0%	2.2%	15.4%	6.6%
卵巣	34.2%	13.2%	89.5%	44.7%	5.3%	55.3%	0.0%	2.6%	42.1%	15.8%
前立腺	20.3%	12.4%	90.8%	11.1%	17.0%	42.5%	0.0%	2.0%	19.6%	26.1%
膀胱	28.2%	64.1%	88.3%	29.1%	18.4%	45.6%	0.0%	0.0%	28.2%	1.0%
腎など	47.1%	27.5%	64.7%	31.4%	21.6%	52.9%	0.0%	0.0%	78.4%	7.8%
脳など	9.1%	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.8%	36.4%
甲状腺	57.5%	5.0%	82.5%	57.5%	30.0%	60.0%	0.0%	0.0%	57.5%	15.0%
リンパ腫	37.5%	37.5%	85.0%	20.0%	15.0%	27.5%	0.0%	2.5%	52.5%	12.5%
骨髄腫	12.5%	0.0%	75.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	37.5%
造血組織	9.1%	0.0%	81.8%	31.8%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	4.5%	18.2%

資料 1 - 2 部位別診断方法の割合(新届出票)

- 2004年診断 -

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	77.0%	4.2%	6.2%	5.0%	11.4%	0.3%
口腔・咽頭	92.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
食道	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%
胃	87.9%	3.2%	0.8%	0.8%	6.5%	0.0%
結腸	95.3%	3.8%	0.0%	2.8%	3.8%	0.0%
直腸	97.2%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
肝臓	42.9%	6.1%	2.0%	26.5%	44.9%	0.0%
胆嚢・胆管	46.2%	23.1%	23.1%	23.1%	15.4%	0.0%
膵臓	27.8%	11.1%	5.6%	5.6%	44.4%	5.6%
肺	47.6%	1.2%	28.6%	9.5%	14.3%	1.2%
皮膚	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
乳房	84.7%	3.4%	10.2%	1.7%	1.7%	0.0%
子宮	96.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
卵巣	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
前立腺	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
腎など	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
甲状腺	80.0%	10.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%
リンパ腫	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
骨髄腫	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%
造血組織	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%

資料 1 - 3 病巣の拡がり

- 2004年診断 -

	病巣の拡がり						合計
	上皮内	限局	所属リンパ節	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	
全部位	7.6%	42.7%	14.4%	9.3%	14.9%	11.2%	100.0%
口腔・咽頭	0.0%	45.2%	26.2%	11.9%	16.7%	0.0%	100.0%
食道	13.3%	26.7%	29.3%	14.7%	12.0%	4.0%	100.0%
胃	16.4%	37.3%	17.0%	5.6%	12.7%	11.0%	100.0%
結腸	7.2%	36.4%	15.8%	4.2%	17.3%	19.1%	100.0%
直腸	6.3%	39.9%	18.4%	7.0%	15.8%	12.7%	100.0%
肝臓	0.0%	72.1%	3.7%	7.4%	8.1%	8.8%	100.0%
胆嚢・胆管	0.0%	30.6%	16.1%	27.4%	17.7%	8.1%	100.0%
膵臓	0.0%	8.8%	10.5%	31.6%	38.6%	10.5%	100.0%
喉頭	0.0%	80.0%	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%	100.0%
肺	0.3%	34.4%	15.3%	12.0%	25.0%	13.0%	100.0%
皮膚	29.4%	47.1%	0.0%	0.0%	11.8%	11.8%	100.0%
乳房	4.8%	58.4%	23.9%	1.0%	6.7%	5.3%	100.0%
子宮	31.8%	44.9%	2.8%	14.0%	2.8%	3.7%	100.0%
卵巣	0.0%	36.1%	8.3%	33.3%	16.7%	5.6%	100.0%
前立腺	0.7%	51.6%	0.0%	13.1%	15.7%	19.0%	100.0%
膀胱	6.1%	70.7%	2.0%	6.1%	5.1%	10.1%	100.0%
腎など	1.9%	55.6%	3.7%	14.8%	13.0%	11.1%	100.0%
脳など	9.1%	81.8%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	100.0%
甲状腺	4.0%	38.0%	30.0%	18.0%	10.0%	0.0%	100.0%
その他	4.6%	31.2%	19.3%	10.1%	22.0%	12.8%	100.0%

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

—2004年診断

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	66.4	59.1	11.6	9.8	24.7
胃	C16	80.5	71.2	1.6	0.6	18.8
結腸	C18	89.5	78.1	1.9	0.6	14.2
直腸	C19-C21	86.5	81.1	5.6	2.1	19.7
肝臓	C22	29.8	19.2	2.6	2.1	23.2
肺	C33-C34	40.3	33.6	22.7	21.9	39.1
乳房	C50 D05	89.8	87.2	20.8	18.8	35.8
子宮	C53-C55 D06	84.2	68.2	18.4	18.2	24.6

*全国値は2000年

資料2-2 治療状況の年次推移

手術

—2004年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1%	80.6%	89.8%	86.9%	25.2%	28.7%	94.3%	70.1%
91-92	69.7%	82.8%	88.8%	90.5%	27.8%	35.3%	94.5%	47.3%
93-94	71.5%	79.3%	92.8%	87.6%	28.7%	46.8%	92.7%	62.2%
95-96	69.9%	80.9%	89.1%	87.9%	35.5%	30.5%	88.3%	62.3%
97-98	69.1%	80.2%	87.3%	88.0%	39.9%	42.0%	89.8%	63.2%
99-00	68.8%	80.5%	90.4%	91.1%	40.0%	36.4%	92.3%	76.8%
01-02	69.2%	82.7%	90.4%	93.5%	31.8%	45.3%	82.2%	81.1%
03-04	65.0%	81.0%	89.1%	87.5%	27.4%	40.4%	88.8%	79.9%

放射線療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6%	0.3%	1.3%	0.4%	14.7%	33.6%	3.6%	43.5%
91-92	9.4%	0.4%	0.2%	1.1%	20.7%	28.3%	3.9%	25.3%
93-94	7.6%	0.5%	0.4%	1.3%	2.5%	27.1%	10.9%	31.1%
95-96	8.1%	0.5%	0.0%	2.9%	1.9%	29.9%	17.5%	22.6%
97-98	8.4%	0.8%	0.2%	1.6%	2.5%	22.1%	20.4%	23.2%
99-00	10.2%	0.6%	0.6%	2.3%	4.8%	29.3%	18.0%	23.2%
01-02	9.8%	0.2%	0.3%	1.4%	5.4%	21.0%	22.9%	18.8%
03-04	11.4%	1.1%	1.2%	4.5%	4.4%	25.1%	21.6%	16.5%

化学療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2%	27.8%	32.9%	34.1%	48.1%	45.3%	60.9%	25.2%
91-92	27.9%	22.5%	28.8%	31.0%	44.0%	27.4%	53.9%	4.4%
93-94	22.8%	15.4%	20.8%	22.2%	30.3%	32.9%	36.5%	8.9%
95-96	20.0%	14.3%	16.7%	24.3%	23.4%	28.7%	43.3%	3.8%
97-98	20.0%	15.5%	17.5%	22.8%	18.5%	28.5%	33.3%	9.5%
99-00	20.9%	17.9%	20.0%	26.1%	18.8%	23.9%	34.7%	19.9%
01-02	22.5%	16.4%	13.7%	24.9%	14.0%	36.1%	32.0%	25.4%
03-04	24.4%	17.5%	15.0%	19.6%	20.3%	39.0%	34.7%	21.9%

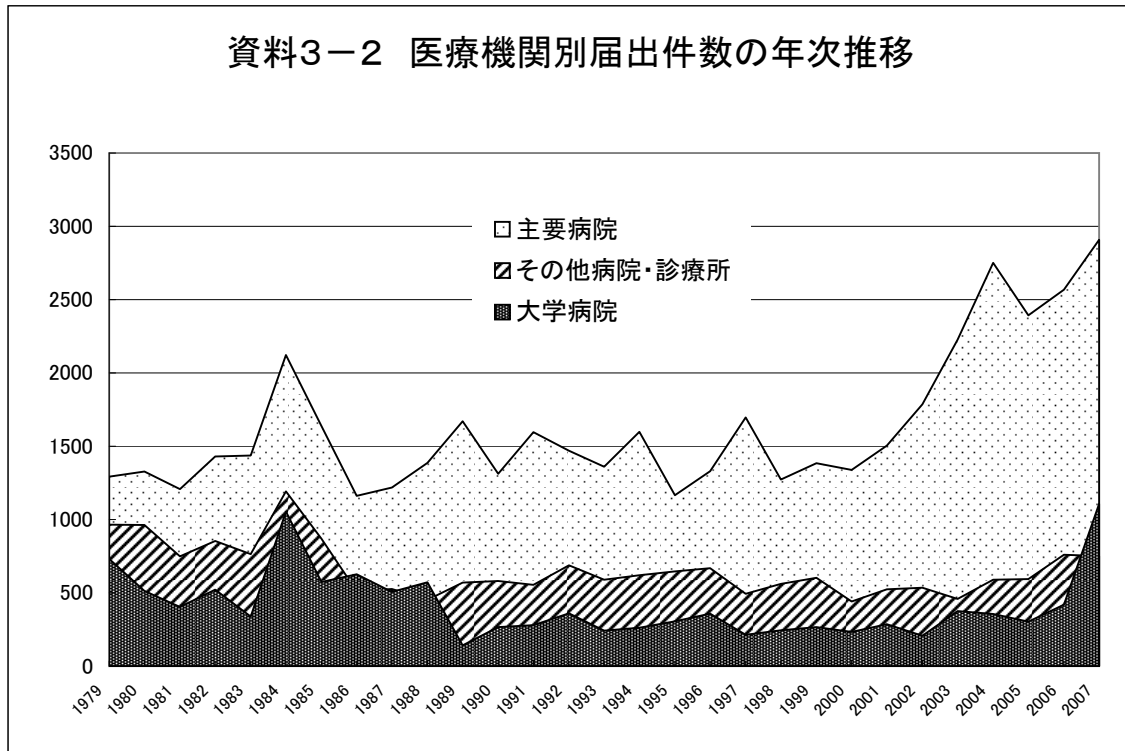
資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
鳥取県立中央病院	308	408	390	561	473	666	561	464	378	436
鳥取市立病院	114	108	95	70	78	129	114	64	68	120
鳥取赤十字病院	208	186	122	225	255	392	245	171	218	212
岩美病院	11	7	0	9	8	22	15	0	3	20
智頭病院	25	21	15	11	70	69	28	17	20	48
鳥取県立厚生病院	173	185	216	151	212	314	288	279	261	250
米子医療センター	144	134	142	175	114	144	101	36	25	96
山陰労災病院	73	57	62	47	62	119	95	30	15	69
博愛病院	113	103	51	71	25	65	66	2	134	36
済生会境港総合病院	54	66	52	40	60	89	48	51	48	58
西伯病院	5	21	19	17	26	32	31	21	21	24
日南病院	30	15	31	35	36	50	39	19	21	11
日野病院	35	16	13	18	17	31	7	8	6	7
主要病院	1293	1327	1208	1430	1436	2122	1638	1162	1218	1387
大学病院	732	514	405	522	339	1054	575	626	507	572
その他病院・診療所	964	962	749	853	764	1,193	868	510	526	452
全県届出数	2,989	2,803	2,362	2,805	2,539	4,369	3,081	2,298	2,251	2,411

	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
鳥取県立中央病院	447	394	516	380	224	381	255	287	368	278
鳥取市立病院	292	118	149	159	265	211	116	283	274	160
鳥取赤十字病院	254	83	209	182	170	226	170	45	116	132
岩美病院	37	38	21	32	22	13	22	7	7	36
智頭病院	36	24	16	0	10	6	0	0	0	2
鳥取県立厚生病院	258	260	221	221	196	326	248	195	292	267
米子医療センター	30	1	0	92	25	0	8	36	140	30
山陰労災病院	232	230	321	303	249	291	266	298	237	170
博愛病院	2	63	46	23	87	30	0	20	127	95
済生会境港総合病院	48	56	30	33	48	44	37	28	1	1
西伯病院	22	25	21	25	33	52	38	74	80	68
日南病院	13	16	24	15	32	19	7	21	9	12
日野病院	0	5	23	4	0	0	0	35	45	22
主要病院	1671	1313	1597	1469	1361	1599	1167	1329	1696	1273
大学病院	142	267	279	361	242	261	305	357	215	245
その他病院・診療所	569	581	555	688	590	621	646	669	493	562
全県届出数	2,382	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
鳥取県立中央病院	298	262	370	164	518	512	351	321	792
鳥取市立病院	188	171	214	502	700	860	635	578	515
鳥取赤十字病院	102	124	206	284	221	267	431	665	410
岩美病院	35	17	7	9	3	23	3	0	12
智頭病院	0	0	0	8	0	4	4	3	0
鳥取県立厚生病院	227	218	213	261	213	202	274	298	134
米子医療センター	208	227	217	262	249	545	352	222	578
山陰労災病院	144	208	168	218	225	200	236	449	332
博愛病院	94	31	67	28	66	108	97	32	118
済生会境港総合病院	9	5	0	10	0	5	0	0	17
西伯病院	53	54	30	25	21	22	9	0	0
日南病院	12	21	13	15	9	3	0	0	0
日野病院	15	1	0	0	1	0	0	0	0
主要病院	1385	1339	1505	1786	2226	2751	2392	2568	2908
大学病院	266	233	286	208	375	355	304	419	1107
その他病院・診療所	602	440	525	534	459	589	594	760	751
全県届出数	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766

資料3-2 医療機関別届出件数の年次推移



資料3-3 2007年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	26	123	67	45	58	19	29	98	48	44	33	15	20	15	9	7	18	118	792
鳥取市立病院	19	96	60	27	44	14	14	43	31	30	38	31	13	3	14	2	4	32	515
鳥取赤十字病院	10	103	52	23	25	21	18	39	50	0	23	23	7	1	2	0	0	13	410
岩美病院	0	5	4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12
智頭病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県立厚生病院	1	30	21	6	7	3	6	33	9	4	0	0	0	3	3	1	0	7	134
鳥取大学附属病院	46	91	36	28	128	8	18	206	63	74	22	29	30	12	49	8	29	230	1107
国立米子病院	21	79	71	46	21	15	32	88	47	1	47	25	20	8	15	3	12	27	578
山陰労災病院	9	75	49	17	32	13	17	22	7	1	38	22	9	1	5	2	1	12	332
博愛病院	2	13	11	2	8	3	2	2	56	16	2	0	0	0	0	0	0	1	118
済生会境港総合病院	0	4	3	2	1	0	0	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	1	17
西伯病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日南病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日野病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東部	63	387	208	106	170	65	74	224	151	83	99	74	47	22	29	10	25	185	2022
中部	9	107	84	36	34	16	28	71	19	10	20	8	6	3	6	3	0	26	486
西部	80	299	193	103	194	41	72	326	180	93	114	77	61	22	70	13	44	276	2258
鳥取県	152	793	485	245	398	122	174	621	350	186	233	159	114	47	105	26	69	487	4766

資料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	36.8	30.6	34.5	35.8	29.4	30.4	30.4	25.0	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4
食道	57.1	29.6	20.0	34.3	14.8	27.8	22.0	18.0	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0
胃	31.6	26.3	33.6	35.2	17.7	18.5	17.8	14.1	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0
結腸	23.3	11.4	27.6	16.7	23.4	22.0	14.0	12.9	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9
直腸	28.6	29.4	26.2	32.7	24.7	14.9	8.9	23.1	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1
肝臓	55.6	59.0	56.0	24.6	45.9	42.6	50.3	28.6	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9
胆嚢	71.4	62.5	45.5	47.0	35.5	45.7	35.4	42.6	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7
膵臓	65.5	63.3	57.6	58.8	50.0	36.1	52.4	29.6	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3
肺	43.2	32.5	33.3	41.3	39.2	40.9	48.1	48.2	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9
前立腺	38.1	14.3	26.3	45.5	30.0	45.3	44.0	15.1	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3
膀胱	22.7	12.5	24.1	28.1	26.5	24.4	29.3	13.0	7.1	23.3	17.7	14.5	27.7	17.3	15.4	9.5
腎臓	45.5	30.8	14.3	54.5	36.8	61.9	35.3	20.0	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0
甲状腺	20.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	14.3	14.3	25.0	16.7	0.0	50.0	28.6	0.0	0.0
リンパ組織	44.4	36.7	48.0	28.6	45.2	53.7	55.3	61.2	63.4	52.9	72.7	69.2	58.5	44.0	50.9	50.0
造血器組織	41.2	35.7	50.0	0.0	37.5	76.2	47.6	53.8	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	35.3	29.5	31.1	34.4	26.0	24.8	26.8	24.5	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4
食道	33.3	0.0	42.9	62.5	33.3	25.0	0.0	40.0	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7
胃	37.3	33.5	34.2	35.6	22.9	18.2	17.6	18.0	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4
結腸	24.2	27.5	25.6	39.6	14.7	23.2	18.6	12.0	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7
直腸	31.6	42.3	46.2	20.7	33.3	10.2	12.5	11.5	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9
肝臓	61.8	59.4	54.5	45.5	48.0	37.3	39.0	34.2	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4
胆嚢	65.2	59.1	65.4	41.9	37.8	39.6	50.9	60.0	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1
膵臓	57.6	77.8	57.7	60.0	44.7	40.0	57.5	40.5	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5
肺	51.1	34.5	31.9	49.2	33.8	42.1	44.4	37.0	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3
乳房	18.2	3.8	8.5	16.1	6.7	9.7	4.6	9.3	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9
子宮	32.9	10.6	13.6	16.9	26.0	15.6	26.9	25.4	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8
卵巣	47.1	22.7	41.2	34.6	22.7	25.0	57.9	50.0	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0
膀胱	14.3	20.0	50.0	29.4	45.5	28.6	60.0	23.1	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6
腎臓	25.0	0.0	0.0	16.7	38.5	53.3	38.5	36.4	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0
甲状腺	0.0	7.1	0.0	15.4	5.3	10.5	4.9	3.0	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0
リンパ組織	25.0	34.8	34.8	33.3	43.5	52.0	53.6	42.9	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0
造血器組織	47.1	69.2	63.2	0.0	22.7	40.0	33.3	70.0	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1

資料４－２ 鳥取県における組織診実施割合（HV/I％）の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	33.4	32.4	35	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.2	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1
食道	14.3	40.7	50	48.6	63	50	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7
胃	41.8	38.1	47.1	44.6	72.4	67.2	76	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8
結腸	43.3	28.6	34.5	34.5	53.1	54	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4
直腸	28.6	41.2	35.7	28.1	61.6	52.7	77	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4
肝臓	4.4	2.4	3.3	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.6	16.3	9.1	10.6	13.1	15.2
胆嚢	21.4	12.5	9.1	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	19.5	14.0	8.3	38.5	22.2	16.7	14.9	25.4
膵臓	17.2	10	12.1	13.6	10.9	11.5	19.1	13	25.0	15.7	10.8	8.3	15.5	12.3	16.7	15.0
肺	16.8	17.5	26.5	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.9	39.6	48.8	52.8	55.1	56.7
前立腺	23.8	33.3	5.3	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0
膀胱	54.5	41.7	24.1	25	44.1	53.7	61	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1
腎臓	45.5	15.4	28.6	0	26.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.4	31.3	42.4	51.1	53.5	50.9
甲状腺	40	57.1	80	33.3	75	100	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0
リンパ組織	44.4	43.3	32	61.9	32.3	26.83	40.43	32	36.6	41.2	22.7	26.9	36.6	56.0	45.3	36.0
造血器組織	23.5	21.4	25	7.7	33.3	9.52	19.05	30.8	26.3	14.3	15.4	29.4	36.7	23.1	37.5	37.1

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	38.6	39.8	38.0	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8
食道	0.0	0.0	28.6	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0
胃	37.3	41.1	35.8	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6
結腸	36.4	20.0	41.0	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7
直腸	34.2	26.9	46.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7
肝臓	0.0	0.0	6.1	9.1	12.0	9.8	17.0	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3
胆嚢	17.4	9.1	7.7	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1
膵臓	12.1	7.4	11.5	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6
肺	17.0	20.0	12.8	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0
乳房	69.7	70.5	69.5	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4
子宮	40.5	63.5	51.9	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8
卵巣	41.2	45.5	17.6	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0
膀胱	42.9	30.0	50.0	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8
腎臓	25.0	100.0	55.6	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3
甲状腺	81.4	78.6	75.0	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5
リンパ組織	66.7	26.1	52.2	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36
造血器組織	35.3	0.0	15.8	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2

資料6 平成16年・市町村別罹患数

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	2,180	1,576	471	225	262	181	110	95	178	82	344	150	236	125
市計	1,208	920	263	125	160	117	58	60	109	44	179	89	144	80
郡計	972	656	208	100	102	64	52	35	69	38	165	61	92	45
鳥取市	497	361	114	43	77	45	23	26	41	22	71	29	62	32
米子市	426	323	86	45	57	42	24	21	39	9	56	28	51	30
倉吉市	176	139	39	21	12	19	8	9	18	6	37	18	18	10
境港市	109	97	24	16	14	11	3	4	11	7	15	14	13	8
岩美郡	100	79	25	6	9	11	6	10	9	2	20	5	18	1
岩美町	62	58	11	4	9	10	3	6	7	2	10	4	12	-
国府町	25	14	9	1	-	1	3	2	-	-	5	1	4	1
福部村	13	7	5	1	-	-	-	2	2	-	5	-	2	-
気高郡	88	61	22	13	14	4	8	3	4	-	17	6	10	3
青谷町	39	21	12	5	8	2	5	1	-	-	6	3	5	-
気高町	37	32	8	8	6	2	2	1	2	-	7	2	4	1
鹿野町	12	8	2	-	-	-	1	1	2	-	4	1	1	2
八頭郡	208	157	41	23	21	18	12	9	17	17	31	11	17	13
河原町	34	24	9	2	5	4	3	-	2	2	5	2	1	3
郡家町	46	32	8	2	6	3	2	1	3	2	8	1	7	6
智頭町	37	36	8	10	4	5	1	3	3	3	5	4	4	-
八東町	24	13	6	2	1	1	3	1	3	3	2	1	-	1
船岡町	13	9	4	3	1	-	-	1	-	-	2	-	-	3
用瀬町	18	17	1	1	2	2	2	1	1	4	3	1	2	-
若桜町	18	16	3	2	-	1	1	-	4	3	3	2	1	-
佐治村	18	10	2	1	2	2	-	2	1	-	3	-	2	-
東伯郡	282	205	61	34	25	21	10	7	19	11	52	21	22	11
関金町	28	16	3	2	-	2	-	-	7	3	8	-	1	2
大栄町	38	33	8	5	6	2	1	3	1	1	6	7	1	-
北条町	29	21	8	3	3	2	1	1	2	-	6	2	4	2
三朝町	40	23	9	6	4	1	3	-	4	2	8	2	2	2
湯梨浜町	71	61	20	10	6	8	2	2	3	2	14	8	6	2
琴浦町	76	51	13	8	6	6	3	1	2	3	10	2	8	3
西伯郡	203	116	43	20	18	6	13	4	14	6	29	14	18	13
岸本町	30	16	8	2	2	-	4	-	2	-	5	2	2	4
大山町	33	21	4	4	2	2	3	1	-	-	6	2	3	5
名和町	28	22	2	4	3	-	1	-	4	1	2	4	4	1
中山町	20	14	7	3	-	-	1	2	1	3	4	-	3	1
淀江町	40	16	8	4	8	1	2	-	3	-	4	2	2	2
日吉津村	6	7	1	1	-	1	-	-	1	-	1	2	-	-
南部町	46	20	13	2	3	2	2	1	3	2	7	2	4	-
日野郡	91	38	16	4	15	4	3	2	6	2	16	4	7	4
江府町	16	6	4	1	-	1	-	-	2	-	4	1	2	-
日南町	33	13	6	2	4	1	1	1	-	2	6	-	2	1
日野町	17	6	3	-	3	2	2	-	2	-	5	1	1	1
溝口町	25	13	3	1	8	-	-	1	2	-	1	2	2	2
鳥取保健所	685	501	161	62	100	60	37	39	54	24	108	40	90	36
郡家支所	208	157	41	23	21	18	12	9	17	17	31	11	17	13
倉吉保健所	458	344	100	55	37	40	18	16	37	17	89	39	40	21
米子保健所	738	536	153	81	89	59	40	29	64	22	100	56	82	51
日野保健所	91	38	16	4	15	4	3	2	6	2	16	4	7	4
東部	893	658	202	85	121	78	49	48	71	41	139	51	107	49
中部	458	344	100	55	37	40	18	16	37	17	89	39	40	21
西部	829	574	169	85	104	63	43	31	70	24	116	60	89	55

資料7 平成16年・市町村別年齢調整罹患率
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	445.6	276.4	99.1	33.3	53.9	25.9	23.6	16.4	36.2	11.7	66.5	19.1	59.5	35.7
市計	439.7	278.7	99.0	33.0	58.4	29.3	21.4	18.8	39.7	10.4	62.8	20.9	59.4	36.1
郡計	453.9	277.5	98.3	34.6	48.4	21.4	27.5	12.9	31.0	13.7	70.7	16.3	60.3	36.5
鳥取市	487.4	301.9	114.0	29.3	76.2	30.8	22.7	23.2	38.5	16.0	68.1	18.7	70.1	39.2
米子市	411.2	245.1	83.5	31.0	54.9	26.0	23.8	16.6	39.6	4.8	52.2	15.4	50.8	34.5
倉吉市	443.8	286.7	115.1	35.1	29.2	31.3	20.1	21.2	43.7	5.6	88.3	32.0	53.2	25.4
境港市	360.4	302.3	80.7	51.0	44.0	31.7	12.1	8.3	38.5	16.3	45.4	33.8	57.1	40.9
岩美郡	454.5	376.5	122.9	13.6	39.0	41.9	27.6	39.1	33.8	14.9	90.3	12.9	120.4	1.8
岩美町	496.1	493.1	99.0	15.5	68.7	72.8	25.5	52.2	41.8	27.3	73.3	17.6	130.5	-
国府町	378.1	229.6	148.5	9.0	-	6.3	40.8	29.8	-	-	85.4	9.0	95.6	6.3
福部村	521.3	264.5	209.0	15.0	-	-	-	26.4	90.9	-	179.5	-	127.3	-
気高郡	454.8	263.3	109.4	56.1	79.9	15.9	48.7	4.8	20.0	-	77.3	14.4	73.0	29.2
青谷町	547.4	244.5	160.4	41.6	114.1	35.1	90.0	4.7	-	-	80.9	18.0	94.2	-
気高町	478.0	307.6	104.1	92.7	88.5	8.5	29.9	5.4	17.1	-	78.0	15.5	69.3	16.0
鹿野町	250.7	205.2	33.1	-	-	-	13.6	3.7	63.5	-	72.2	3.7	41.8	113.7
八頭郡	454.6	311.8	94.5	32.8	48.3	27.8	27.8	8.6	34.1	22.3	65.7	17.4	65.0	55.5
河原町	444.2	263.6	120.9	12.3	64.8	30.0	52.4	-	26.7	12.7	49.5	22.1	9.3	79.8
郡家町	543.8	411.0	104.0	29.1	69.5	17.1	18.1	4.5	31.7	10.8	107.8	16.8	129.3	101.3
智頭町	471.0	334.8	119.1	46.3	43.0	55.9	18.4	20.8	34.5	22.5	51.3	16.9	93.0	-
八東町	542.5	217.6	113.8	28.0	35.2	30.3	82.5	5.2	59.2	52.0	27.7	13.4	-	19.8
船岡町	374.2	269.8	115.1	57.2	79.9	-	-	6.0	-	-	42.4	-	-	173.9
用瀬町	406.6	316.3	22.4	8.0	34.1	53.2	39.6	8.8	22.4	44.0	88.8	15.1	100.0	-
若桜町	307.4	276.2	48.3	19.3	-	6.6	9.7	-	62.7	37.2	75.3	33.1	45.8	-
佐治村	522.1	195.0	37.3	29.5	50.6	19.6	-	29.3	15.9	-	105.6	-	79.6	-
東伯郡	480.4	284.2	104.1	44.9	43.7	26.5	19.6	12.0	34.5	11.7	73.8	20.9	45.6	25.9
関金町	694.2	197.2	52.9	35.7	-	25.1	-	-	193.0	36.8	152.9	-	11.7	16.3
大栄町	497.0	314.8	108.4	42.3	82.9	24.9	11.5	48.9	11.5	2.8	64.1	56.1	12.5	-
北条町	474.8	318.5	134.9	18.6	42.5	24.0	17.9	7.7	33.9	-	86.4	19.7	95.4	68.8
三朝町	535.7	288.1	107.7	84.9	45.9	8.3	41.8	-	68.5	27.3	88.8	24.0	29.6	57.3
湯梨浜町	482.8	310.9	139.1	46.7	53.4	37.6	21.1	13.5	21.1	5.7	76.6	30.6	49.8	14.5
琴浦町	394.9	251.7	64.0	42.8	29.1	27.3	16.6	3.8	10.5	11.6	47.8	3.2	46.9	20.4
西伯郡	440.1	231.7	96.4	33.2	34.1	6.9	33.4	10.5	28.2	12.0	59.1	14.1	44.0	48.4
岸本町	490.5	295.2	127.7	50.9	24.6	-	67.8	-	31.9	-	79.0	19.5	25.7	97.4
大山町	497.4	292.4	51.1	44.6	23.4	19.2	62.9	35.1	-	-	80.0	8.4	16.7	130.4
名和町	322.2	304.9	37.4	62.4	28.3	-	9.5	-	48.6	6.8	17.3	26.2	85.4	19.0
中山町	427.2	323.0	109.8	53.0	-	-	16.6	34.0	14.6	62.0	94.7	-	75.2	75.7
淀江町	516.7	154.7	114.1	15.4	103.1	9.8	29.8	-	35.3	-	45.1	15.5	27.8	34.1
日吉津村	278.5	184.5	46.1	19.5	-	8.6	-	-	55.1	-	55.1	38.7	-	-
南部町	426.6	141.7	126.5	9.2	20.2	10.5	24.2	11.0	22.6	19.6	61.4	3.8	52.3	-
日野郡	431.8	189.5	60.7	10.9	77.8	9.7	18.7	10.0	32.4	14.7	81.4	12.8	44.1	57.7
江府町	489.1	112.2	98.2	5.0	-	23.3	-	-	69.3	-	206.2	14.6	64.3	-
日南町	382.2	187.4	70.1	15.2	52.9	6.8	29.1	28.6	-	7.9	72.5	-	66.0	19.3
日野町	370.1	61.7	60.5	-	56.9	13.8	44.6	-	32.2	54.1	77.9	4.1	6.8	27.3
溝口町	496.5	378.1	27.2	19.0	174.8	-	-	5.6	50.5	-	11.2	36.4	40.9	181.7
鳥取保健所	479.7	305.2	115.0	30.2	71.2	30.1	26.6	22.9	35.5	13.5	73.5	17.6	76.9	33.5
郡家支所	454.6	311.8	94.5	32.8	48.3	27.8	27.8	8.6	34.1	22.3	65.7	17.4	65.0	55.5
倉吉保健所	465.4	285.7	109.2	40.6	37.4	28.6	19.9	16.1	38.3	9.1	80.0	25.7	48.9	25.4
米子保健所	410.5	248.6	86.4	34.5	48.2	22.3	23.9	13.7	36.8	8.4	52.9	18.0	49.8	37.7
日野保健所	431.8	189.5	60.7	10.9	77.8	9.7	18.7	10.0	32.4	14.7	81.4	12.8	44.1	57.7
東部	473.8	306.4	110.3	30.5	65.5	29.6	26.7	20.0	35.5	15.8	71.5	17.3	74.5	37.2
中部	465.4	285.7	109.2	40.6	37.4	28.6	19.9	16.1	38.3	9.1	80.0	25.7	48.9	25.4
西部	409.7	240.7	83.8	32.4	50.6	21.2	23.0	13.2	35.8	8.8	54.7	17.3	49.1	38.3

資料8-2 平成16年・標準化死亡比（全国＝100）

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	104.4	96.1	105.9	96.0	124.8	94.9	66.4	126.8	120.2	128.4	97.6	98.7	69.9	106.0
鳥取市	95.5	98.7	90.0	88.7	143.1	93.5	66.4	114.0	99.9	173.2	97.4	80.7	35.2	139.7
米子市	110.4	94.9	121.6	92.4	125.0	101.2	89.0	120.1	137.0	74.2	90.4	102.1	76.3	126.8
倉吉市	111.7	110.7	97.0	116.8	89.4	155.6	48.6	177.6	159.5	125.3	102.8	96.7	117.9	138.7
境港市	98.8	111.1	67.8	80.9	95.8	86.5	37.8	173.3	109.2	153.8	114.9	195.7	119.6	54.8
岩美郡	162.0	142.3	159.0	107.4	224.0	47.6	91.6	263.5	197.6	113.4	165.3	196.8	225.1	-
岩美町	162.0	142.3	159.0	107.4	224.0	47.6	91.6	263.5	197.6	113.4	165.3	196.8	225.1	-
八頭郡	113.9	93.3	128.3	71.6	84.3	114.2	104.2	-	188.1	267.7	94.0	78.1	60.3	52.0
若桜町	136.8	84.5	50.1	84.9	-	112.5	210.5	-	301.7	264.6	109.2	-	-	-
智頭町	133.3	123.5	90.3	96.8	148.5	192.3	123.2	-	132.5	451.8	153.6	211.0	-	-
八頭町	96.5	79.4	173.0	53.7	77.6	71.5	63.4	-	182.9	167.5	57.9	29.4	108.2	95.1
東伯郡	103.1	90.2	125.5	120.3	237.1	96.1	39.2	146.8	78.7	89.9	92.4	97.2	33.3	58.0
三朝町	151.9	97.4	142.6	227.3	439.8	150.8	-	-	316.8	91.2	130.1	62.6	-	-
湯梨浜町	88.9	111.7	89.9	58.0	221.1	115.9	-	214.1	53.1	46.8	132.0	192.1	121.9	-
琴浦町	87.9	54.5	114.5	47.9	211.3	95.5	58.3	88.0	21.2	38.0	52.5	26.3	-	175.0
北栄町	112.2	110.9	168.3	229.1	183.7	43.7	76.0	238.7	56.0	210.0	83.7	108.1	-	-
西伯郡	98.7	72.6	104.7	97.7	30.3	39.0	49.7	143.6	81.2	94.3	90.4	86.0	62.3	107.5
日吉津村	128.7	104.0	127.4	184.5	-	-	-	-	178.6	-	187.1	-	357.1	-
大山町	93.8	76.8	84.5	134.1	-	29.7	57.6	82.7	125.5	144.1	72.3	98.3	98.9	167.6
南部町	115.9	73.4	176.5	39.7	62.3	53.0	100.7	291.5	-	64.1	111.6	87.6	-	-
伯耆町	85.7	58.3	68.7	74.6	56.3	49.6	-	137.4	67.5	59.5	83.5	81.9	-	136.8
日野郡	93.9	71.6	89.1	100.4	-	66.2	62.5	92.9	156.8	38.7	96.4	81.8	177.4	-
日南町	78.9	90.1	123.0	158.1	-	69.4	-	195.7	-	80.5	44.2	-	128.4	-
日野町	106.5	37.2	52.1	-	-	115.5	216.9	-	310.8	-	150.8	94.8	200.8	-
江府町	109.9	76.6	64.7	108.0	-	-	-	-	288.5	-	139.7	235.3	247.5	-
鳥取	102.8	100.7	100.8	87.1	138.3	93.8	74.2	104.8	120.7	185.4	101.2	88.1	50.7	116.6
倉吉	106.9	99.5	112.8	118.7	171.6	122.9	43.4	160.6	114.8	105.8	97.0	96.9	72.1	94.7
米子	105.7	91.8	109.0	91.9	97.0	83.0	71.4	134.0	119.2	91.6	94.2	112.4	79.9	110.9
日野	93.9	71.6	89.1	100.4	-	66.2	62.5	92.9	156.8	38.7	96.4	81.8	177.4	-

資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	1,399	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767	1,787	1,890	1,997	2180
	女	1,075	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272	1,312	1,396	1,441	1576
胃	男	480	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399	411	439	437	471
	女	271	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235	232	245	240	225
結腸	男	100	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156	203	198	191	262
	女	98	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138	167	178	188	181
直腸	男	81	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92	80	111	117	110
	女	54	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69	62	78	79	95
肝臓	男	163	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203	164	179	153	178
	女	59	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79	77	76	90	82
肺	男	178	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268	303	305	323	344
	女	75	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110	131	131	136	150
乳房	女	105	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130	147	156	151	236
子宮	女	79	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106	105	116	125	125

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
全部位	男	215,643	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130	325,213	339,650
	女	165,825	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215	243,568	249,643
胃	男	64,657	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992	72,267	71,634
	女	35,064	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793	35,459	35,126
結腸	男	17,963	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915	36,582	37,045
	女	16,056	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232	29,213	29,382
直腸	男	12,837	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516	21,557	24,925
	女	8,548	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474	12,785	13,843
肝臓	男	21,553	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411	27,727	27,876
	女	7,539	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642	12,745	12,728
肺	男	30,867	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184	49,427	51,988
	女	11,538	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706	21,192	21,647
乳房	女	24,117	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389	40,675	41,960
子宮	女	16,465	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812	22,947	23,306

資料9-2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	400.2	407.6	415.6	439.5	446.1	398.8	359.9	367.9	397.7	377.4	399.2	390.7	388.3	403.9	415.9	445.6
	女	233.0	228.1	254.3	230.5	231.7	208.3	203.6	208.4	227.3	213.4	230.4	216.9	232.5	244.0	239.8	276.4
胃	男	138.3	128.8	120.1	126.8	133.7	117.4	103.9	99.7	96.4	98.4	92.1	90.8	94.1	96.0	91.9	99.1
	女	58.1	43.9	56.7	61.1	51.1	41.9	49.1	45.4	46.6	37.1	37.5	36.4	38.9	37.9	35.2	33.3
結腸	男	28.8	29.0	34.6	35.6	44.7	41.2	35.7	41.4	53.9	42.6	38.7	35.3	44.2	42.8	38.8	53.9
	女	19.6	19.9	21.9	24.1	24.5	27.6	22.5	27.4	28.6	26.0	24.7	21.6	26.5	27.2	25.7	25.9
直腸	男	23.6	22.0	25.3	28.0	30.0	26.5	26.0	25.7	24.9	23.1	24.5	21.2	18.5	24.2	27.2	23.6
	女	11.2	13.0	12.4	14.5	14.2	13.4	11.1	14.7	10.6	9.6	12.3	12.2	10.2	14.1	13.6	16.4
肝臓	男	47.3	45.6	48.9	47.4	45.7	40.6	31.3	37.2	40.5	37.4	42.1	44.9	35.9	40.4	33.7	36.2
	女	12.5	11.0	14.2	13.0	12.0	10.6	9.9	12.7	11.0	14.1	10.3	12.0	11.4	9.4	11.6	11.7
肺	男	49.4	54.7	61.0	70.0	59.4	51.9	50.5	45.1	61.8	61.3	56.0	57.3	62.2	63.8	63.6	66.5
	女	14.5	14.7	16.5	13.6	14.0	12.7	12.3	14.5	20.1	16.3	18.2	15.3	19.0	20.1	18.8	19.1
乳房	女	26.7	29.6	43.7	31.5	36.1	36.2	33.0	29.8	32.4	33.3	29.1	32.9	35.6	38.6	36.6	59.5
子宮	女	19.9	24.5	16.2	13.1	16.7	13.4	14.8	14.5	19.6	15.9	29.7	25.0	27.3	30.2	34.9	35.7

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
全部位	男	363.7	374.7	379.2	386.9	383.5	379.8	372.7	376.6	368.3	373.2	381.7	374.5	380.6	385.0
	女	222.5	233.2	236.9	242.6	238.8	235.9	225.7	226.2	227.6	229.6	237.4	233.7	247.4	247.4
胃	男	108.6	105.3	105.5	103.4	99.5	97.8	93.4	93.9	88.4	87.1	87.1	83.2	84.5	81.3
	女	46.0	44.0	43.0	42.8	41.4	39.8	37.9	37.1	34.6	33.7	33.3	31.6	32.8	31.1
結腸	男	30.2	33.4	36.1	39.6	40.5	41.2	42.3	43.4	40.3	42.3	43.8	40.9	42.8	41.9
	女	20.7	21.5	23.1	24.8	24.9	24.6	24.2	25.1	24.6	24.4	25.9	24.1	26.5	25.5
直腸	男	21.5	22.5	22.4	23.7	23.5	23.7	24.5	25.6	24.6	25.9	25.7	24.9	25.5	28.8
	女	11.3	11.7	12.2	12.3	12.0	11.4	11.7	12.1	12.1	12.1	12.0	11.2	12.4	13.1
肝臓	男	35.4	37.2	37.9	38.7	37.8	36.2	34.4	33.2	32.7	32.8	32.4	32.8	32.3	31.6
	女	9.6	10.9	10.7	10.9	11.0	10.6	10.8	10.3	10.3	10.6	10.7	11.1	10.9	10.3
肺	男	53.1	55.1	55.9	57.1	56.9	56.3	53.8	55.8	55.2	55.9	55.7	57.1	56.6	57.4
	女	14.6	14.6	15.5	16.2	15.6	16.0	15.3	16.1	16.1	16.8	16.9	17.6	18.6	18.2
乳房	女	35.2	35.5	38.1	39.4	41.4	41.1	39.8	39.2	42.3	43.6	46.4	47.4	51.0	52.2
子宮	女	24.0	25.8	25.5	26.1	26.0	25.8	24.8	24.3	25.0	23.9	24.7	26.4	31.1	31.3

資料10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（男性）

			'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	346.2	357.8	360.6	362.5	372.0	367.0	365.8	372.7	375.1
		鳥取	373.5	368.0	380.3	362.7	410.7	434.1	422.3	410.0	373.4
	胃	全国	102.8	105.6	102.3	103.4	102.0	94.5	93.6	93.4	93.6
		鳥取	119.9	130.8	121.6	114.0	123.8	124.5	122.6	111.2	99.0
	結腸	全国	27.0	29.3	32.7	35.1	41.7	42.8	44.6	42.3	43.3
		鳥取	28.0	25.8	27.7	31.3	34.9	47.6	45.6	42.6	41.3
	直腸	全国	19.1	20.6	21.1	21.2	23.9	22.9	23.5	24.5	25.5
		鳥取	20.0	22.8	20.1	25.2	26.1	29.8	27.5	28.7	25.5
	肝臓	全国	33.6	34.5	34.5	35.3	35.6	34.8	33.3	34.4	33.0
		鳥取	46.2	42.4	41.9	44.5	46.3	41.6	41.7	34.6	36.8
	肺	全国	51.4	52.7	52.8	53.4	53.7	53.5	53.5	53.8	55.6
		鳥取	50.8	44.0	52.3	51.4	65.8	54.4	54.0	57.1	44.7
	前立腺	全国	12.4	13.0	13.4	14.7	15.6	16.4	17.5	18.1	19.2
		鳥取		8.7	14.1	10.9	12.3	18.5	19.9	20.9	19.6
				'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04
	全部位	全国	365.3	373.2	381.7	374.5	380.6	384.9			
		鳥取	400.9	383.8	399.7	391.7	388.3	403.9	415.9	445.6	
	胃	全国	87.8	87.1	87.1	83.2	84.5	81.3			
鳥取		97.0	99.3	92.4	91.0	94.1	96.0	91.9	99.1		
結腸	全国	40.0	42.3	43.8	40.9	42.8	41.9				
	鳥取	54.2	42.9	38.8	35.4	44.2	42.8	38.8	53.9		
直腸	全国	24.3	25.9	25.7	24.9	25.5	28.8				
	鳥取	25.0	23.5	24.5	21.3	18.5	24.2	27.2	23.6		
肝臓	全国	32.4	32.8	32.4	32.8	32.3	31.6				
	鳥取	40.8	37.9	42.1	45.0	35.9	40.4	33.7	36.2		
肺	全国	54.8	55.9	55.7	57.1	56.6	57.4				
	鳥取	62.4	63.2	56.0	57.5	62.2	63.8	63.6	66.5		
前立腺	全国	19.7	20.4	20.7	22.9	26.2	31.4				
	鳥取	18.1	17.7	28.0	24.6	22.0	22.7	40.9	36.1		

			'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	215.5	217.8	215.6	215.6	216.8	214.1	214.7	226.1	225.7
		鳥取	227.36	207.52	230.16	213.56	233.77	237.47	223.67	244.23	228.03
	胃	全国	53.1	51.1	49.5	48.7	47.4	45.2	44.7	45.4	44.3
		鳥取	56.95	52.13	53.67	48.3	46.58	55.45	49.24	45.87	47.22
	結腸	全国	12	12.5	12.9	13.2	13.7	13.8	14.1	14.8	15.1
		鳥取	11.04	10.94	14.11	9.89	13.88	13.77	12.65	18.15	13.22
	直腸	全国	8.8	9	9	8.9	9.3	9	8.9	9.7	9.6
		鳥取	7.96	7.73	9.91	7.96	10.96	9.08	8.26	10.24	12.1
	肝臓	全国	27.7	28.2	28.4	28.2	28.5	28.4	28.7	31.6	30.8
		鳥取	28.92	31.85	32.94	34.51	31.92	36.55	32.6	35.39	27.61
	肺	全国	43.7	45	45	45.3	45.8	46.1	46.7	47.5	48.1
		鳥取	41.1	39.7	41.86	45.69	50.23	47.88	43.33	52.78	47.87
	前立腺	全国	5.673	6.1341	5.9743	6.3943	6.526	6.595	7.0404	7.7308	8.2315
		鳥取							6.1	6.7	6.9
				'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04
	全部位	全国	221.3	221	219	214	209.4	205.1	201.7	202	
		鳥取	225.5	224	224.6	220.2	216.2	209.5	216.7	213.1	
	胃	全国	42.6	42.1	40.8	39.1	37.1	35.3	34.5	34.2	
鳥取		47.2	39.2	39.5	43	36.4	41.2	39.7	37.1		
結腸	全国	14.7	14.8	14.7	14.4	14.2	13.9	13.8	13.9		
	鳥取	17.6	16	14.4	12.4	16	12.2	14.8	16.9		
直腸	全国	9.5	9.6	9.4	9.3	9.2	9.1	9	9.2		
	鳥取	7.6	12.3	10.4	10.3	9.5	6.3	8.8	6		
肝臓	全国	29.9	29.9	29	28.2	27.3	26.7	25.5	24.8		
	鳥取	34.4	27.3	33.6	30.9	32.2	28.4	25.9	31.4		
肺	全国	47.3	47.3	47	46.3	45.6	45.3	44.2	45.2		
	鳥取	44.1	49.6	45.1	48.9	45.5	46.6	44	43.7		
前立腺	全国	8.2075	8.6061	8.5113	8.6272	8.3663	8.4903	8.4542	8.5324		
	鳥取	8.7	7.6	7.1	8	10.3	8.2	8.4	7.7		

資料10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（女性）

			'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96
			年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	214.5	218.8	219.8	222.7	230.6	224.6
鳥取	217.3	213.8			212.9	227.9	221.9	231.0	219.8	212.5	213.2
胃	全国	45.2		44.6	42.6	42.1	42.5	39.1	38.0	37.9	36.9
	鳥取	53.1		56.2	44.7	52.8	58.8	50.2	43.0	49.2	44.6
結腸	全国	18.5		20.0	20.7	22.3	25.1	24.9	25.1	24.2	25.0
	鳥取	18.3		15.6	18.3	19.8	22.7	23.7	28.1	24.4	26.7
直腸	全国	10.1		11.1	11.4	11.9	12.5	11.5	11.1	11.7	12.0
	鳥取	9.6		11.1	12.0	11.6	14.5	14.9	13.9	11.5	14.6
肝臓	全国	9.4		9.3	9.9	9.8	10.1	10.0	9.6	10.8	10.2
	鳥取	10.5		10.8	8.9	13.6	13.5	11.8	10.9	9.5	12.3
肺	全国	14.1		14.2	13.7	14.5	14.7	14.5	14.9	15.3	16.0
	鳥取	12.6		12.1	13.0	13.1	13.2	14.4	13.7	12.5	14.3
乳房	全国	33.7	35.0	33.6	36.5	38.4	37.9	38.0	39.8	38.9	
	鳥取	35.0	24.5	28.1	41.7	31.2	34.9	37.7	35.5	30.0	
子宮	全国	23.0	23.9	24.6	23.6	25.3	24.8	23.9	24.8	24.2	
	鳥取	12.6	20.9	23.2	18.1	13.4	17.1	18.5	16.9	14.9	
			'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	
	全部位	全国	224.7	229.6	237.4	233.7	247.4	247.4			
		鳥取	228.2	214.6	231.4	217.6	232.5	244.0	239.8	276.4	
	胃	全国	34.2	33.7	33.3	31.6	32.8	31.1			
		鳥取	46.8	37.3	37.6	36.5	38.9	37.9	35.2	33.3	
	結腸	全国	24.3	24.4	25.9	24.1	26.5	25.5			
		鳥取	28.6	25.9	24.8	21.7	26.5	27.2	25.7	25.9	
	直腸	全国	11.9	8.8	12.0	11.2	12.4	13.1			
		鳥取	10.7	9.7	12.3	12.2	10.2	14.1	13.6	16.4	
	肝臓	全国	10.1	7.4	10.7	11.1	10.9	10.3			
		鳥取	11.0	14.2	10.4	12.1	11.4	9.4	11.6	11.7	
	肺	全国	15.9	16.8	16.9	17.6	18.6	18.2			
		鳥取	20.3	16.4	18.2	15.4	19.0	20.1	18.8	19.1	
	乳房	全国	41.8	43.6	46.4	47.4	51.0	52.2			
		鳥取	32.3	33.2	29.1	33.0	35.6	38.6	36.6	59.5	
	子宮	全国	24.8	23.9	24.7	26.4	31.1	31.1			
		鳥取	19.8	16.3	30.1	25.1	27.3	30.2	35.1	35.7	

			'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96
			年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	110.5	109.4	107.7	107.1	107	105
鳥取	111.52	110.74			100.31	109.17	100.65	96.33	104.52	107.83	107.43
胃	全国	23.7		22.9	21.6	20.9	20.1	19.2	18.4	18.5	17.6
	鳥取	27.8		25.38	20.54	21.09	21.42	20.42	17.77	23.14	20.69
結腸	全国	9		9.3	9.3	9.4	9.7	9.7	9.8	9.9	9.9
	鳥取	9.24		8.38	8.17	8.95	8.86	8.31	10.78	7.9	9.78
直腸	全国	4.6		4.6	4.5	4.5	4.4	4.2	4	4.3	4.3
	鳥取	4.43		5.51	3.87	5.34	4.61	4.54	3.02	6.16	5.47
肝臓	全国	7.6		7.6	7.8	7.6	7.8	7.8	7.8	9.1	9.1
	鳥取	6.04		6.82	7.59	8.37	8.97	7.76	10.05	9.32	8.99
肺	全国	11.8		12	11.6	11.9	12.3	12.1	12.3	12.5	12.6
	鳥取	13.05		11.14	11.94	12.66	10.31	10.15	11.26	11.66	13.3
乳房	全国	8.1	8.2	8.2	8.7	8.7	8.9	9.3	9.9	9.9	
	鳥取	7.37	7.47	4.7	9.02	8.67	5.66	6.21	11.16	8.6	
子宮	全国	6.4	6.1	5.8	5.7	5.6	5.2	5.2	5.4	5.4	
	鳥取	4.75	6.25	5.74	6.6	5.63	4.88	6.12	5.83	5.83	
			'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	
	全部位	全国	106.4	105.9	105.2	103.5	102.5	99.7	98.1	99.2	
		鳥取	107.1	106.7	102.2	104.1	98.9	92.8	102	95.6	
	胃	全国	16.8	16.4	15.9	15.3	14.6	13.8	13.2	13.2	
		鳥取	20.1	16.9	17.8	19.1	16	14.5	13.3	12.3	
	結腸	全国	9.8	9.6	9.8	9.5	9.5	9.5	9.5	9.4	
		鳥取	9.1	8.2	7.5	9.5	10.1	9.9	9.8	9.5	
	直腸	全国	4.2	4.3	4.2	4.1	4.1	3.9	4	4	
		鳥取	3.8	3.5	5.5	4.2	4.7	3.9	5.2	5.7	
	肝臓	全国	9	9	9.1	8.8	8.8	8.5	8.1	8.1	
		鳥取	10.3	11.1	7.9	7.1	7.4	8.4	8.1	10.5	
	肺	全国	12.5	12.6	12.5	12.3	12.2	11.8	11.1	11.5	
		鳥取	11.6	11.7	13.2	11.1	12.8	10.4	11.8	11	
	乳房	全国	10.4	10.4	10.5	10.7	11.1	10.8	10.9	11.4	
		鳥取	8.3	10.6	8.6	7.8	7.5	7.2	10.1	7.6	
	子宮	全国	5.3	5.2	5.2	5.3	5.2	5.2	5.1	5.2	
		鳥取	5.7	5.3	5.6	5.4	5.9	5.3	5	6.1	

資料 1 1 - 1 主要部位・性別罹患数の年次推移（東部・中部・西部）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県東部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	660	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	796	893
	女	448	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	574	658
胃	男	233	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	190	202
	女	126	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	98	85
結腸	男	45	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	78	121
	女	43	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	63	78
直腸	男	40	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	43	49
	女	23	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	30	48
肝臓	男	82	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	65	71
	女	28	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	41	41
肺	男	79	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	131	139
	女	24	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51
乳房	女	48	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	75	107
子宮	女	34	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	49	49

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県中部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	303	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	459	458
	女	241	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	311	344
胃	男	111	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100
	女	65	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	46	55
結腸	男	16	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	39	37
	女	21	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	50	40
直腸	男	18	23	16	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	30	18
	女	13	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	19	16
肝臓	男	34	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37
	女	12	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17
肺	男	49	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89
	女	14	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39
乳房	女	23	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	29	40
子宮	女	10	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県西部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	436	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	742	829
	女	386	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	556	574
胃	男	136	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	161	169
	女	80	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85
結腸	男	39	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	74	104
	女	34	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	54	63
直腸	男	23	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	44	43
	女	18	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	30	31
肝臓	男	47	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70
	女	19	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	35	24
肺	男	50	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116
	女	37	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	48	60
乳房	女	34	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	47	89
子宮	女	35	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55

資料 1 1 - 2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（東部・中部・西部）

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県東部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	489.1	443.2	407.3	463.0	474.8	387.4	338.9	371.5	388.3	367.6	396.5	385.5	409.2	414.4	430.8	473.8
	女	255.1	234.1	238.0	244.8	233.4	214.8	203.3	224.5	232.5	224.0	218.2	218.5	224.0	241.2	255.0	306.4
胃	男	172.7	139.8	123.1	126.5	131.1	117.2	96.5	100.0	84.4	103.5	92.6	89.7	102.9	106.4	104.1	110.3
	女	70.9	51.0	53.8	74.8	57.7	41.9	46.8	49.7	53.5	35.5	37.4	41.5	40.5	41.1	36.4	30.5
結腸	男	33.1	28.4	32.1	38.0	41.9	39.5	31.9	39.9	47.1	33.2	31.4	26.3	41.6	39.8	40.0	65.5
	女	21.3	16.9	20.7	24.1	19.7	27.8	24.8	23.2	28.6	24.2	21.2	22.2	23.5	26.5	21.1	29.6
直腸	男	30.5	20.9	21.5	30.5	33.3	24.8	25.5	27.5	25.0	23.3	28.6	17.3	21.4	25.5	25.5	26.7
	女	12.0	14.5	13.1	16.6	13.2	10.0	12.3	17.9	8.6	11.2	10.4	11.4	10.6	16.2	13.1	20.0
肝臓	男	63.5	58.5	58.7	59.0	49.5	26.0	26.0	33.1	37.7	27.8	42.4	46.9	38.5	44.7	36.9	35.5
	女	15.6	11.1	13.1	18.2	14.6	7.3	9.1	15.0	9.9	19.3	10.5	14.4	15.2	10.9	13.8	15.8
肺	男	56.3	60.7	64.6	75.8	74.5	60.4	55.5	53.0	67.1	58.7	59.1	61.2	70.2	66.9	66.9	71.5
	女	12.1	13.3	13.6	13.6	10.8	10.6	9.4	16.5	26.5	16.2	12.6	16.4	14.2	15.0	20.6	17.3
乳房	女	31.9	28.6	39.2	28.1	34.8	37.1	24.8	24.7	31.4	33.2	27.4	36.8	34.2	40.7	47.4	74.5
子宮	女	21.4	25.0	21.1	14.6	26.0	20.1	23.5	25.0	21.7	21.1	29.8	19.9	22.0	23.4	35.7	37.2

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県中部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	403.1	395.2	360.8	410.2	403.2	437.6	400.7	350.3	425.2	394.6	458.7	390.8	384.4	420.6	459.8	465.4
	女	248.2	249.5	264.5	218.0	244.8	236.8	250.2	215.9	260.2	247.5	240.9	243.4	247.5	251.1	256.0	285.7
胃	男	150.1	126.3	110.6	129.3	140.0	116.9	126.1	87.7	116.6	126.7	106.3	103.7	104.8	88.9	92.2	109.2
	女	67.2	50.7	52.8	56.3	49.6	48.4	61.6	40.5	51.7	52.3	43.0	30.9	34.5	34.9	32.0	40.6
結腸	男	21.9	28.0	21.5	30.5	47.3	44.9	34.8	45.2	47.7	39.0	36.1	38.5	34.6	45.9	36.5	37.4
	女	18.9	21.7	20.0	23.0	25.7	28.7	26.1	24.3	25.1	24.9	24.0	21.0	25.2	23.9	35.1	28.6
直腸	男	25.4	29.9	18.4	24.9	34.6	30.9	30.0	20.8	21.6	25.9	26.6	18.9	17.8	11.9	34.5	19.9
	女	12.4	10.8	12.0	18.2	17.0	13.7	9.0	13.4	13.5	11.4	11.8	14.8	11.1	10.8	15.5	16.1
肝臓	男	43.7	28.8	37.9	43.7	41.5	52.7	26.1	43.1	40.6	30.4	51.9	42.7	36.9	46.7	41.1	38.3
	女	14.2	12.0	19.7	9.2	12.3	14.1	14.0	14.9	16.3	12.1	12.8	13.8	9.5	12.6	9.8	9.1
肺	男	61.8	56.4	66.4	67.3	44.5	59.6	64.5	31.9	74.0	64.6	56.4	55.7	56.8	64.9	66.8	80.0
	女	15.4	12.6	19.6	11.4	18.5	15.0	25.2	15.3	17.4	18.3	20.7	17.1	17.3	23.4	19.8	25.7
乳房	女	27.9	35.2	34.4	32.4	41.2	49.0	40.0	44.0	39.2	44.0	38.4	46.4	52.9	48.8	40.1	48.9
子宮	女	13.9	25.7	15.5	11.0	14.6	12.0	16.8	11.0	30.3	18.6	20.1	29.1	38.3	27.8	43.9	25.4

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（鳥取県西部）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
全部位	男	312.4	383.0	383.9	431.2	442.5	388.3	357.6	372.2	389.1	370.4	370.1	393.7	369.4	387.2	379.0	409.7
	女	204.9	212.4	237.1	223.6	224.8	186.6	179.2	187.5	207.7	180.5	234.1	201.7	234.8	243.0	217.1	240.7
胃	男	99.0	120.8	108.3	124.1	133.3	117.1	99.5	105.7	97.2	78.7	84.0	85.3	80.1	89.3	80.6	83.8
	女	41.7	33.7	52.9	50.6	46.0	38.2	44.9	42.9	37.0	29.6	35.0	34.7	39.6	36.4	36.0	32.4
結腸	男	28.3	30.2	37.4	36.0	46.3	41.2	40.0	41.2	62.6	53.4	46.4	42.0	50.5	44.5	38.2	50.6
	女	18.3	21.8	21.7	25.1	28.4	26.9	18.1	32.9	30.7	27.7	28.4	21.5	30.1	29.3	22.0	21.2
直腸	男	16.5	18.6	29.3	27.5	24.5	26.0	24.2	26.5	25.6	21.5	19.9	25.8	15.9	29.6	25.3	23.0
	女	9.8	12.8	11.3	11.1	13.8	16.5	11.3	12.3	11.2	7.3	13.6	11.8	9.4	13.7	13.3	13.2
肝臓	男	33.5	42.5	41.6	37.8	44.1	48.7	38.6	38.3	43.4	49.0	36.7	44.5	33.2	33.5	27.2	35.8
	女	9.0	10.5	11.4	10.0	9.9	11.8	8.6	9.0	9.6	9.8	9.1	9.0	8.9	6.7	10.6	8.8
肺	男	35.6	48.2	44.3	66.1	52.5	40.2	38.3	42.9	50.0	58.8	52.7	54.3	57.8	60.8	59.1	54.7
	女	16.7	16.9	13.8	14.9	14.8	13.7	8.4	11.8	15.3	14.9	21.8	13.4	24.5	23.2	16.0	17.3
乳房	女	21.1	27.9	50.8	34.0	35.1	29.1	37.7	27.9	30.4	27.6	25.5	22.8	29.2	32.1	24.1	49.1
子宮	女	21.9	23.4	10.7	12.6	8.3	7.2	5.1	6.0	12.4	7.4	33.9	26.7	27.6	38.0	30.0	38.3

参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

第2条 がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

第3条 がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

第4条 がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

第5条 がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

第6条 がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

第7条 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

第8条 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

第9条 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

第10条 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

第11条 がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

第12条 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

参考資料 2

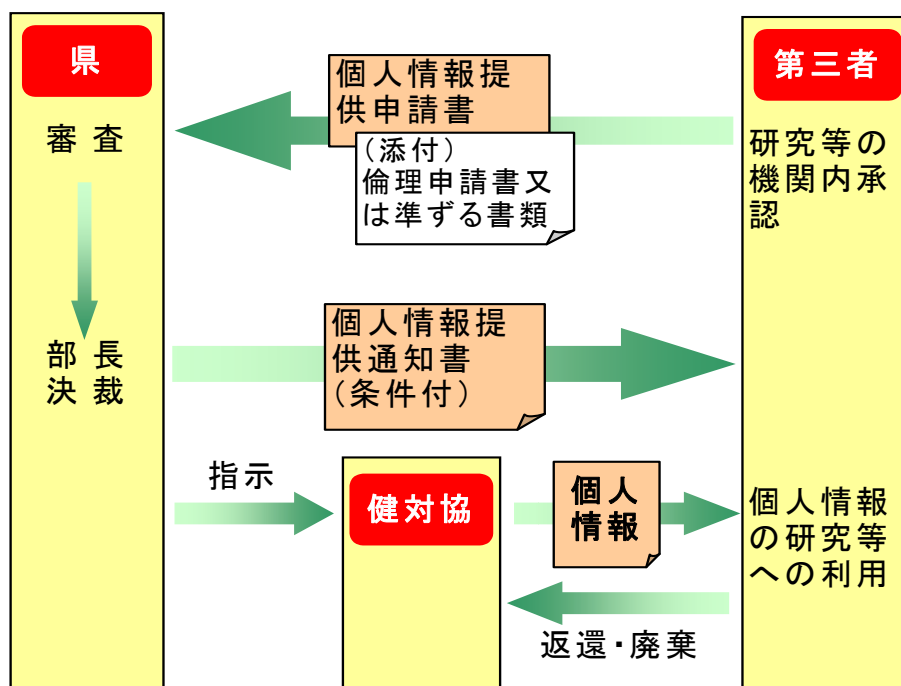
登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ



鳥取県がん登録届出票

(1) 届出機関名・所在地 ・名称 _____	
(2) 患者氏名： ふりがな (_____) (姓 _____ 名 _____)	(3) 性別： 1. 男 2. 女
(4) 生年月日： 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
(5) 現住所： _____ 鳥取 _____ 市 _____ 町 _____ 番地 _____ 県 _____ 郡 _____ 村 _____ 番 _____ 号	
(6) 診断名： _____ 腫瘍占居部位 _____ 1. 原発 2. 続発 (原発巣 _____) 3. 不明 1. 確定 2. 疑診	
(7) 病理組織診断名： (_____) ※例：「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など	
(8) 病巣の拡がり： 1. 上皮内 2. 当該臓器に局限 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明	
(9) 初診年月日： _____ 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日	(10) 症状初発年月： _____ 平 _____ 年 _____ 月頃
(11) 受診の動機： 1. 有訴受診 2. 健康診断(人間ドック等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他	
(12) 診断・疑診年月日： _____ 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
(13) 診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。 1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー 5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ	
(14) 治療方法：該当するものの番号には○、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。 1. 外科的手術 (腹腔鏡手術を含む) } ⇨ a. 治癒切除 b. 非治癒切除 2. 内視鏡手術 (ポリペクトミーを含む) } 3. 放射線療法 4. 化学療法 5. ホルモン療法 6. 免疫療法 7. 対症療法のみ 8. その他(TAE、PEIT、ラジオ波、温熱、レーザー焼灼、MCT/MCNT、骨髄移植 _____)	
(15) 生存状況： 1. 生存中 (最終生存確認年月日：平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 2. 死亡 (死亡年月日：平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) ⇨ 死因 a. がん死 b. 他病死 3. 不明	
(16) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合は、その医療機関名を記載下さい。 _____	(17) 患者を他機関で紹介された場合はその医療機関名を記載して下さい。 _____

この欄は記入しないで下さい。	※ 受付年月日： _____
	※ 受付番号： NO.
	※ 登録番号： NO.

参考資料 4

鳥取県がん登録届出票記入要領(案)

(2007年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
- 届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
- (2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
- (3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
- (4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようお願いいたします。
- (5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
- (6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を示して下さい。
例:胃の噴門部、胃U、S状結腸、上行結腸、右乳房外上など
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**

診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**

原発・続発・不明 : 診断名に記載された腫瘍の該当する番号を○で囲んで下さい。

続発性の場合には、原発巣を記入して下さい。

確診・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名：病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌
※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)が
ますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含
め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)症状初発年月：(6)診断名に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい。
不明は空欄にする。

(11)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(12)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点で
なお疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(13)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入
して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(14)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- | | | |
|---------------------|----------|----------------------|
| 1.外科的手術(腹腔鏡手術を含む) | } →治療結果: | 1.治癒切除、2.非治癒切除、3.その他 |
| 2.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) | | の該当する番号を○で囲んで下さい。 |
- 3.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
 - 4.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
 - 5.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
 - 6.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
 - 7.対症療法のみ …… 1.~5.、および7.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
 - 8.その他 …… 1.~6.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

ラジオ波

温熱 … 病巣に対して行った温熱療法。

レーザー焼灼 … レーザー光線によるがん病巣の焼灼。

MCT/MCNT(Microwave coagulation necrosis therapy) …マイクロ波 凝固壊死療法。

骨髄移植

(15)現在の状態 : 貴医療機関が確認している最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、生存中の場合には、最終生存確認年月日を、死亡の場合には、死亡年月日を記入して下さい。

1.生存中 2.死亡 3.不明

死因 a.がん死 b.他病死

(16)前医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する前に受診した医療機関があれば、その医療機関名を書いて下さい。

(17)紹介医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者を他の医療機関に紹介された場合には、その医療機関名を書いて下さい。

[問い合わせ先]

1. 届出票・専用封筒の請求

2. 届出票の記載方法

いずれも、鳥取県医師会内 鳥取県健康対策協議会事務局へ。

電話:0857-27-5566 Fax:0857-29-1578

〒680-8585 鳥取市戎町 317 番地

病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

部位固有

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

がん登録対策専門委員会

委員長：岸本拓治（鳥大医学部社会医学講座環境予防医学教授）

平成 21 年 3 月現在

明穂 政裕（県医師会理事）	武田 倬（県立中央病院長）
石飛 誠一（中部医師会）	能勢 隆之（鳥取大学長）
石長 恵（境港市健康長寿課主任）	福島 明（東部医師会）
岩垣 陽子（鳥取県医師会事務局）	藤井 秀樹（県福祉保健部次長兼健康政策課長兼 医療政策課地域医療推進室長）
大城 陽子（米子保健所長兼日野保健所長）	前田 迪郎（県立厚生病院長）
大津 千晴（石田医院）	南崎 剛（西部医師会）
岡本 幹三（鳥取大学医学部健康政策医学講師）	宮崎 博実（県医師会常任理事）
尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学准教授）	村脇 義和（鳥取大学医学部機能病態内科学教授）
紀川 純三（鳥取大学医学部附属病院がんセンター教授）	山下 裕（鳥取市立病院副院長）
国政 清子（鳥取県立中央病院医療情報管理室看護主任）	吉中 正人（県医師会理事）
古城 治彦（山陰労災病院副院長）	

敬称略

編集後記

今年こそは、内容を一新してと張り切っていましたが、今年もとうとう昨年と同じ様な経過を辿ってしまいました。内容的には余り変化はありませんが、印刷・配布が少しくらいは早くなったかな、と自負しております。

電子媒体による届出も一段落して、順調な滑り出しではじまりました。年間集計では昨年同様の届出件数と新規登録件数が観察され、届出も定着した感があります。標準集計によるDCNの一桁代達成も間近と思われそうです。

本年4月からはがん対策推進基本計画の実施がいよいよスタート。本県では、がんによる死者の減少(20%減)と全てのがん患者・家族の苦痛の軽減・療養生活の質の向上を全体目標に、4つの重点課題を設定しております。その一つに「がん登録の推進」が上げられておりますが、地域がん登録に関する限り、大学病院の届出向上によりほぼ目標達成の感があります。今後は届出内容の質的向上を図る意味で、正確性と完全性が期待されます。

また、標準集計システムの構築を目指したシステム更新もほぼ完成。これまでは、既登録・未登録、多重の有無などのチェック作業を紙ベースで行っていた照合作業が、コンピュータ画面上で目視しながら加工処理することができるようになりました。今後の集計作業の省力化と汎用性のみならず集計結果の即時性と還元につながるが大いに期待できると思われます。

本報告書は、小林まゆみ研究補佐員の協力のもとに完成することができました。不備な点多々あるかとは思いますが、忌憚のないご意見・ご感想をいただけますと幸いです。

平成 21 年 3 月吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部健康政策医学分野 岡本幹三

鳥取大学医学部環境予防医学分野

がん登録実務担当 小林まゆみ